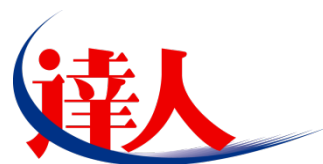


## 「達人シリーズ」体験版 運用ガイド

この度は「達人シリーズ」体験版をご利用くださいます。誠にありがとうございます。  
最初に本書の内容をご確認のうえ、ご利用くださいますようお願いいたします。  
また、ご不明な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら「達人インフォメーションセンタ」までご連絡ください。



## 目次




<b>1. はじめに</b>	<b>3</b>
1. このマニュアルの読み方	3
2. ご利用になる前に	4
1. 利用期間について	4
2. 動作環境について	5
3. 利用可能な製品及び機能について	5
1. 申告書作成ソフト	5
2. 達人Cube	6
<b>2. 作業の流れ</b>	<b>9</b>
<b>3. 体験版のインストール</b>	<b>10</b>
1. 「達人Cube」のインストール	10
2. SQL Server のインストール	11
1. SQL Server について	11
2. SQL 2022 のインストール	13
3. 「申告書作成ソフト」のインストール	22
4. 「達人Cube」有料オプションのインストール	29
<b>4. 体験版の利用</b>	<b>34</b>
1. データベースの新規作成	35
2. データの新規作成	39
3. サンプルデータの利用方法	42
1. サンプルデータのダウンロード	42
2. サンプルデータの読み込み（インポート）	46
4. 各種マニュアル・よくあるご質問（FAQ）について	52
<b>5. 体験版から製品版への移行</b>	<b>55</b>

# 1. はじめに

このマニュアルは、「達人シリーズ」の体験版をご利用いただく際の基本的な準備や操作について説明しています。

## 1. このマニュアルの読み方

このマニュアルでは、説明内容に応じて次の記号を使用しています。

 <b>ご注意ください</b>	操作上の重要事項や制限事項などについて説明しています。
 <b>参考</b>	便利にご利用いただくことのできるヒントや補足事項などについて説明しています。
<b>[参照]</b> 	関連するページや分冊を示します。 このマニュアルをコンピュータ上で閲覧している場合、[参照] 以下をクリックすると、該当のマニュアルページ、参照先のWebページなどを表示します。



### ご注意ください

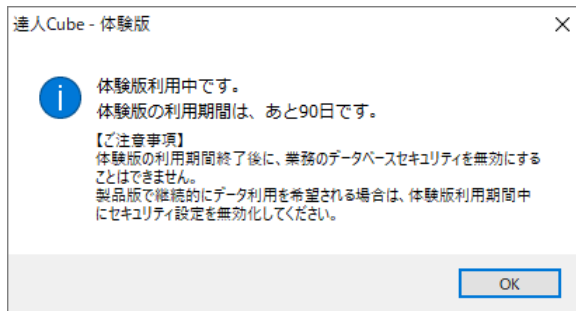
- このマニュアルは、2024年3月23日現在の製品仕様で作成しています。体験版で利用可能な製品及び機能は、最新プログラム・最新バージョンの製品となるため、マニュアル上の記載事項や画面などと実際の製品仕様が異なる場合も生じますことをあらかじめご了承ください。
- このマニュアルは、Microsoft Windows 10の環境で作成しています。Microsoft Windows 10以外では、画面及び表記などが異なることがあります。
- ダウンロードやインストール、アンインストール作業中に[ユーザーアカウント制御]画面が表示される場合があります。その場合は、[はい] ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

## 2. ご利用になる前に

体験版のご利用にあたっては、以下の点にご注意ください。

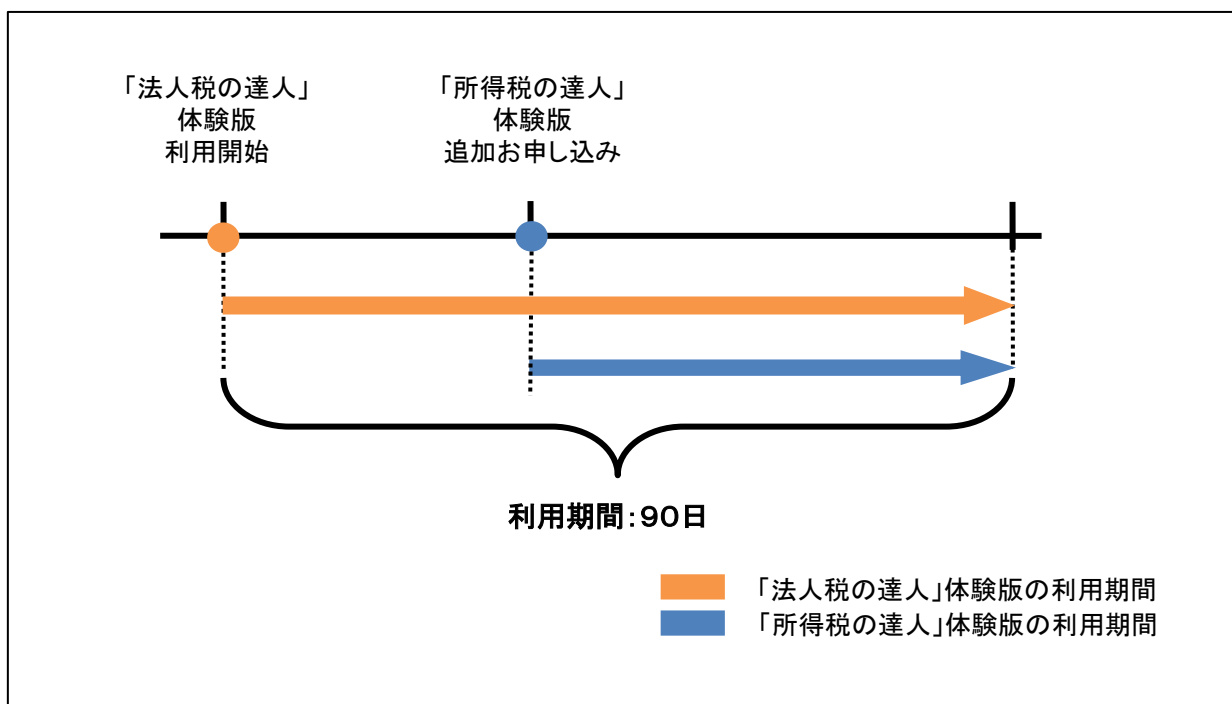
### 1. 利用期間について

体験版の利用期間は90日です。利用開始日及び終了日は、弊社から申込者様へ送信する体験版ライセンス情報などをお知らせするメールに記載しています。また、「達人Cube」にログインすると、以下のとおり利用可能な日数が表示されます。



なお、体験版の利用中に追加でほかのプログラムの体験版をお申し込みの場合、追加した体験版の利用終了日は、既に利用中の体験版の利用終了日と同じになります。追加のお申し込みによる利用期間の延長はありませんのでご注意ください。

(例)「法人税の達人」体験版をお申し込み後、追加で「所得税の達人」体験版をお申し込みの場合



## 2. 動作環境について

体験版をご利用いただくには「達人Cube」へのログインが必須となるため、インターネット環境が必要です。体験版の動作環境については製品版と同様になります。ご利用の前に「達人」オフィシャルサイトの動作環境に関するページ（<https://www.tatsuzin.info/requirement/>）を必ずご確認ください。

## 3. 利用可能な製品及び機能について

### 1. 申告書作成ソフト

「申告書作成ソフト」は以下の15タイトルを体験版でご利用いただけます。

（利用可否 ○：体験版を利用できます ×：体験版を利用できません）

機能名	利用可否	注意事項（利用制限等）
法人税の達人	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>最新年度、最新バージョンのプログラムのみ、利用できます。 （過年度プログラムについては利用できません。）</li> <li>Professional Editionと同等の機能が利用できます。 （複数のコンピュータでの同時利用、「達人シリーズ」間、及び会計・給与ソフトとのデータ連動、PDFファイル出力、業務エラーチェックなどを含みます。）</li> <li>帳票を印刷すると全てに「SAMPLE」という文字が印字されるので、実際に提出はできません。</li> </ul>
減価償却の達人	○	
消費税の達人	○	
内訳概況書の達人	○	
所得税の達人	○	
年調・法定調書の達人	○	
相続税の達人	○	
贈与税の達人	○	
財産評価の達人	○	
事業所税の達人	○	
申請・届出書の達人	○	
グループ通算の達人 [通算処理用]	○	
グループ通算の達人 [個社処理用]	○	
データ管理の達人	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業者データベースには、事業者データを10件まで登録できます。</li> <li>個人番号収集データベースに登録できる収集対象者の上限は10件です。作成する収集データについて上限はありません。</li> <li>［データベースの保守］のタイマー設定によるバックアップ機能は利用できません。</li> </ul>

機能名	利用可否	注意事項（利用制限等）
電子申告の達人	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>e-Tax、eLTAXへの電子申告データの送信、ダイレクト納付、及び利用者識別番号又は利用者IDに紐付く登録情報の変更はできません。</li> <li>既にほかのソフトウェアを使って電子申告などをしていて、メッセージボックスに格納済みのメッセージがある場合、「メッセージ確認」でメッセージをダウンロードできます。</li> </ul>

## 2. 達人Cube

「達人Cube」各機能については、体験版でご利用可能な範囲が機能により異なります。以下の表をご確認ください。また「達人Cube」各機能の体験版をお申し込みの際は、必ず「申告書作成ソフト」を1製品以上ご選択のうえお申し込みください。既に「申告書作成ソフト」の製品版又は体験版をご利用中の場合は、「達人Cube」各機能のみのお申し込みも可能です。

（利用可否 ○：体験版を利用できます ×：体験版を利用できません）

機能名	利用可否	注意事項（利用制限等）
基本機能		
達人Cubeポータル	○	個別のお申し込みは必要ありません。「申告書作成ソフト」の体験版をお申し込みいただくと、利用できます。
情報コミュニティ	○	
Cubeデータベース	○	
アップデート	○	
その他ツール	○	
ヘルプデスクツール	○	
アカウント		
基本アカウント	○	<ul style="list-style-type: none"><li>個別のお申し込みは不要です。「申告書作成ソフト」の体験版をお申し込みいただければ、ご利用いただけます。</li><li>基本アカウント数は、5アカウントです。</li></ul>
追加アカウント	○	45アカウントまで追加できます。体験版の初回お申し込み数から変更できませんのでご注意ください。なお、46アカウント以上をご希望のお客

機能名	利用可否	注意事項（利用制限等）
		様は、「達人インフォメーションセンタ」までご連絡ください。
有料オプション		
クラウドデスクトップ	×	体験版を利用できません。
クラウドAP仮想化サーバー	×	
クラウドストレージ	×	
報酬請求 Powered by MyKomon	○	「達人シリーズ」をご契約のお客様に限りです。
ウイルス対策	×	体験版を利用できません。
個人情報ファイル検索	○	—
ファイル転送	○	1顧問先のみ利用できます。
仮想化対策	○	仮想化環境上でリモート接続して体験版を利用する場合は、必ずお申し込みください。
AI-OCR	×	体験版を利用できません。
シングルサインオン	○	—
データ収集・配信	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用できるデータ保管領域は、3つのオプション全てを合わせて100MBです。体験版では「データ収集・配信」「データ収集・配信 電帳法オプション」「データ収集・配信 年調オプション」のいずれか1つだけでもお申し込みいただけます。</li> <li>年調オプションで登録できる社員数は30人までです。</li> </ul>
データ収集・配信 電帳法オプション	○	
データ収集・配信 年調オプション	○	
不動産評価	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験版ご利用期間において、毎月5回まで利用可能です。なお、利用可能な回数が残っても翌月に繰り越して利用できません。</li> <li>各機能のCSV出力とPDF出力は体験版では利用できません。</li> </ul>



参考

「申告書作成ソフト」については、体験版で作成したデータを製品版へ引き継いで利用できます。体験版で作成したデータを製品版に移行して使用する場合は、体験版のご利用終了前に「データベースセキュリティを有効にする」のチェックを必ず外してください。

詳しくは以下をご確認ください。

[参照] 🖱️ 「5. 体験版から製品版への移行」－「ご注意ください」(P.55)

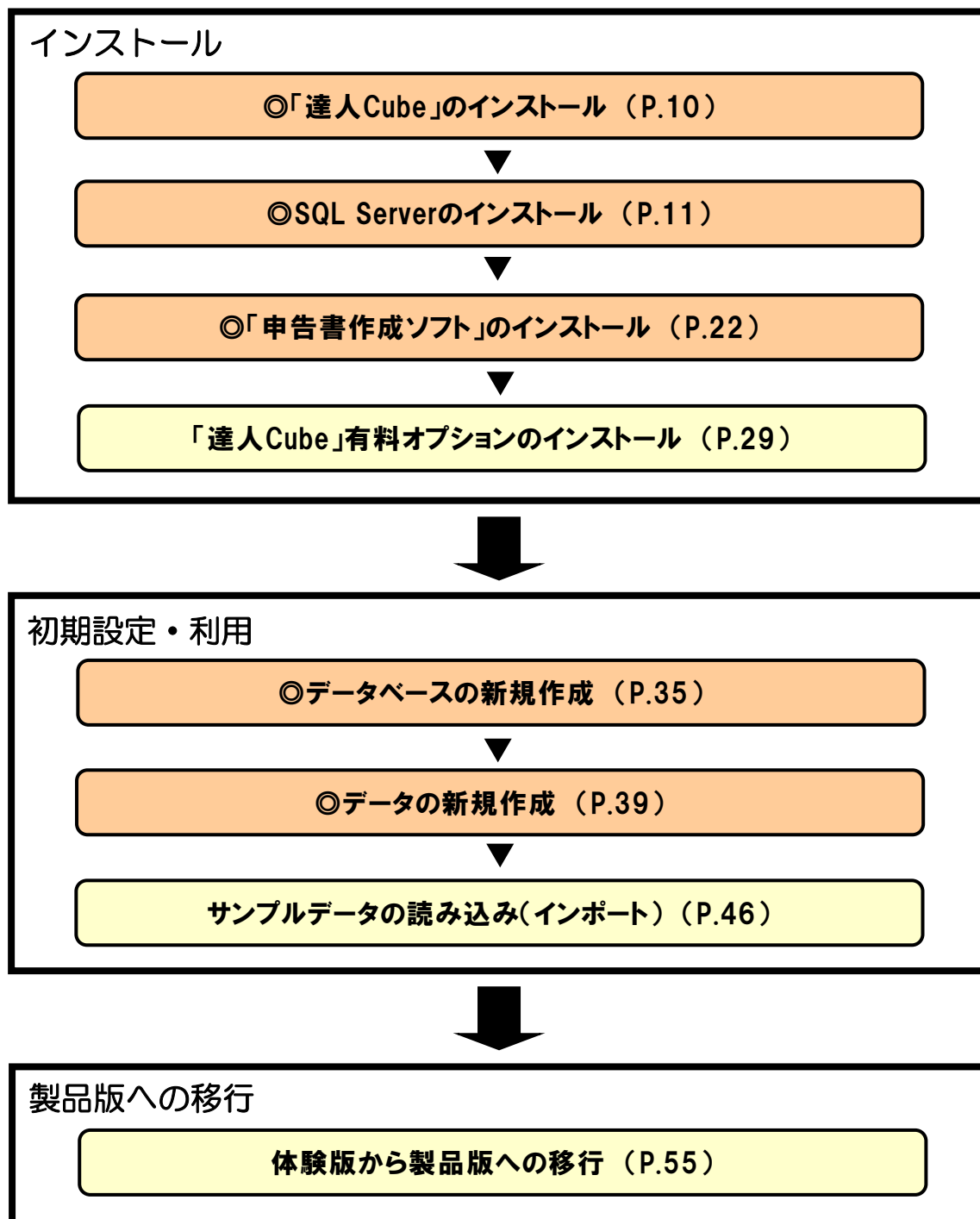


## 2. 作業の流れ

体験版の利用を開始するには、初めに「達人Cube」をインストールします。次にデータベース管理システムである「SQL Server」と「申告書作成ソフト」をインストールします。

その後、作成するデータを保存する器となるデータベースを作成してからデータを作成します。

以下の図では、体験版を利用して製品版へ移行するまでの作業の流れを説明しています。



※ ◎が付いている作業（ ）は、体験版を利用する際に必ず行います。

※ ◎が付いていない作業（ ）は、必要に応じて行います。

### 3. 体験版のインストール

ここでは「達人シリーズ」体験版のインストールについて説明します。

#### 1. 「達人Cube」のインストール

「達人Cubeダウンロードサイト」(<https://www.tatsuzin-cube.com/DL/cube/>)にアクセスして「達人Cube」インストールファイルをダウンロードし、インストールしてください。

「ダウンロード方法」「インストール方法」及び「起動方法とログイン」については、同サイトに記載しています。あわせてご確認ください。



## 2. SQL Serverのインストール

ここでは、SQL ServerとSQL Server 2022のインストール方法について説明します。

### 1. SQL Serverについて

「達人シリーズ」では、作成したデータはデータベースで管理します。そのため最初に、データベース管理システムであるSQL Serverをインストールする必要があります。

達人Cube「アップデート」からインストールできるSQL Serverのバージョンは以下のとおりです。

- Microsoft® SQL Server® 2022 Express Edition（以下、「SQL 2022」と表記）
- Microsoft® SQL Server® 2019 Express Edition（以下、「SQL 2019」と表記）
- Microsoft® SQL Server® 2017 Express Edition（以下、「SQL 2017」と表記）
- Microsoft® SQL Server® 2016 Express Edition（以下、「SQL 2016」と表記）



#### 参考

「達人シリーズ」で利用するSQL Serverは、コンピュータに一度だけインストールします。

インストール可能なSQL Serverのバージョンは、以下の表のとおりご利用中のコンピュータのOSにより異なります。

	Windows 11	Windows 10 (64ビット版)	Windows 10 (32ビット版)
SQL 2022	○	○	×
SQL 2019	○	○	×
SQL 2017	○	○	×
SQL 2016	×	○	×

○：インストール可能

×



#### ご注意ください

- 他社製品などで既に上記表のいずれかの SQL Server をインストールしている場合、「達人シリーズ」用の SQL Server についても、同じバージョンの SQL Server をインストールします。
- 複数種類の他社製品用 SQL Server がインストールされている場合は、そのうち最上位のバージョンに合わせます。



#### 参考

- SQL Server をインストールしているかどうかは、Windows のスタートメニュー [Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [プログラムのアンインストール] から確認できます。[コントロールパネル] 画面をアイコン表示にしている場合は、[プログラムと機能] をクリックします。
- 有償の SQL Server は、「達人 Cube」DVD などからインストールできません。

## 2. SQL 2022のインストール

ここでは、SQL Serverのインストールについて、SQL 2022を例に説明します。




### ご注意ください

- ハードディスクの空き容量が 6.0GB 以上（データ領域は別途）が必要です。空き容量が足りない場合は、不要なファイルを削除するなどして空き容量を確保してからインストールします。
- インストールを始める前に、起動中のソフトウェアがあれば全て終了します。終了しないと正しくインストールできない場合があります。
- 既に「達人シリーズ」の製品版を利用して「達人シリーズ」用の SQL Server をインストール済みの場合、改めてインストールする必要はありません。利用する体験版に応じて「3.「申告書作成ソフト」のインストール」（P.22）又は「4.「達人 Cube」有料オプションのインストール」（P.29）に進んでください。



### 参考

- SQL 2019／2017／2016のインストールについては、以下の各導入ガイドをご確認ください。  
[参照]  [『SQL Server 2019 導入ガイド』](#)  
[『SQL Server 2017 導入ガイド』](#)  
[『SQL Server 2016 導入ガイド』](#)
- 上記のマニュアルは達人 Cube [情報コミュニティ]－[達人シリーズ]－[各種マニュアル]－[達人シリーズ共通] タブでも公開しています。

# 1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



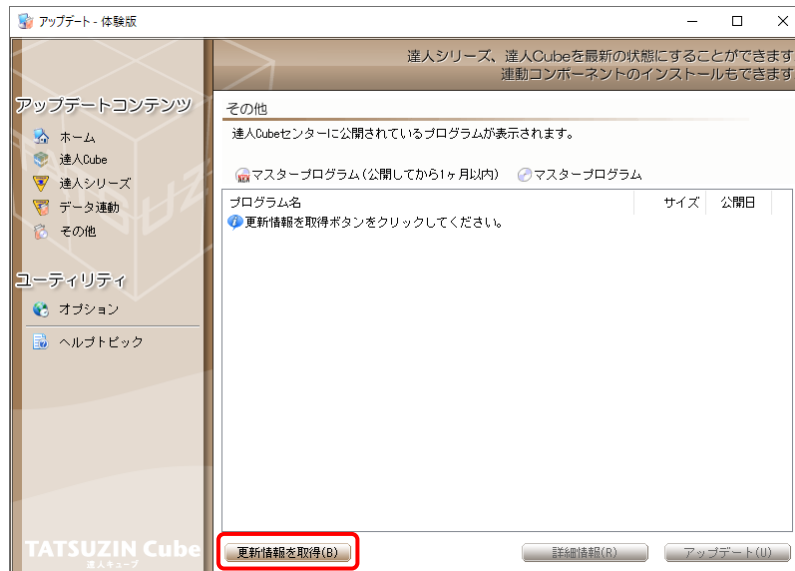
[アップデート — 体験版] 画面が表示されます。

## 2. アップデートコンテンツ[その他]をクリックします。



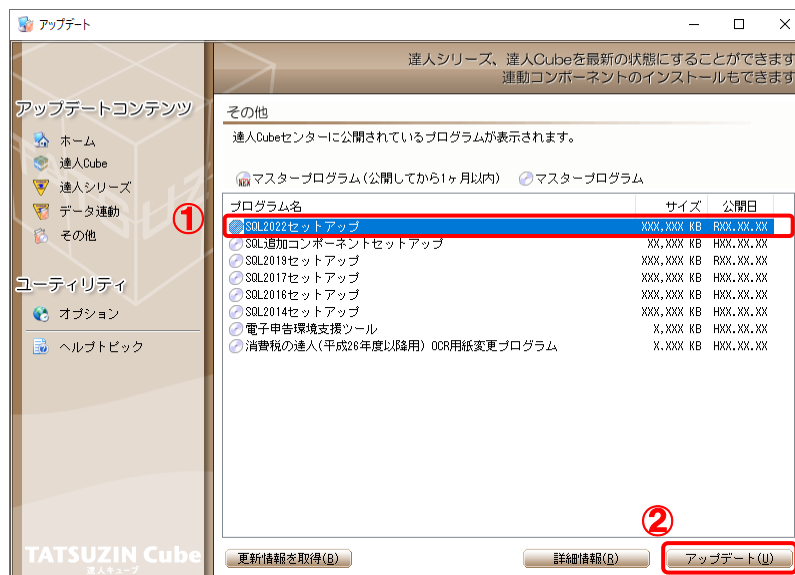
[その他] 画面が表示されます。

### 3. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



インストール可能なプログラム名が表示されます。

### 4. [SQL2022セットアップ]をクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



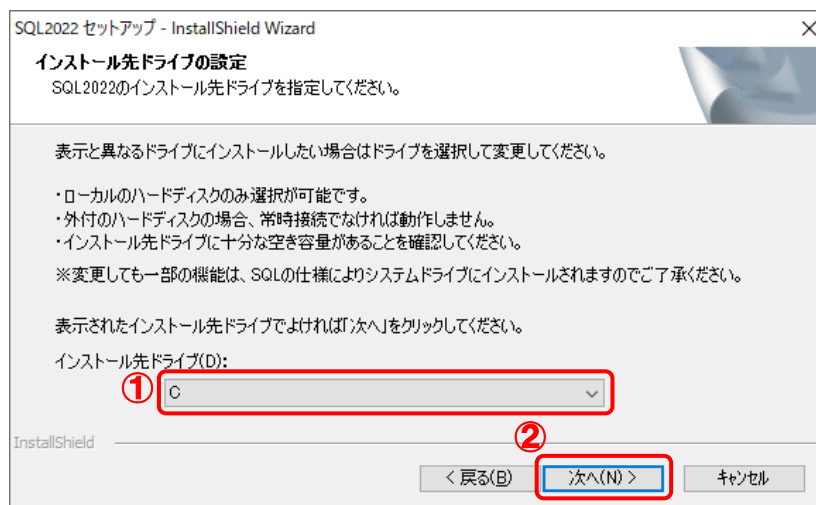
[SQL2022 セットアップ] 画面が表示されます。

## 5. [次へ]ボタンをクリックします。



[インストール先ドライブの設定] 画面が表示されます。

## 6. [インストール先ドライブ]を確認し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



[管理者パスワードの設定] 画面が表示されます。



### 参考

インストール先ドライブは、インストーラが適切と判断したドライブが初期値として選択されています。変更しないことを推奨します。



## 7. [SQL2022管理者(sa)のパスワード]を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

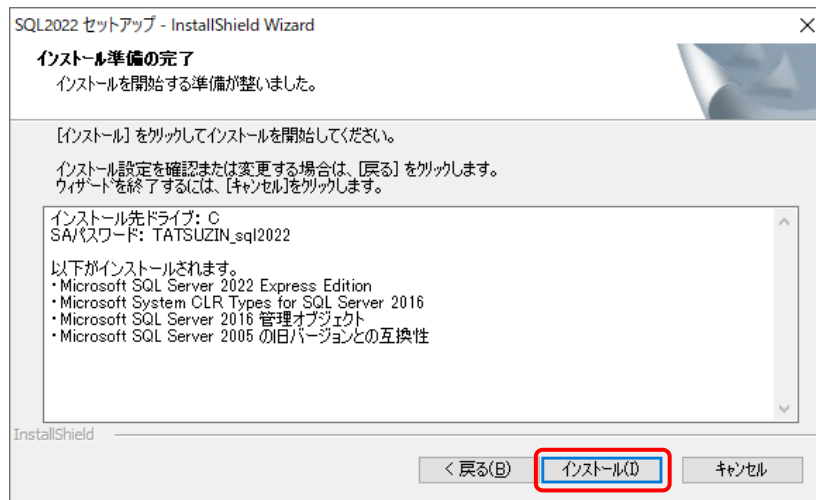
「インストール準備の完了」画面が表示されます。



### 参考

- ・ [SQL2022管理者 (sa) のパスワード] には、SQL 2022の管理者パスワードの初期値である [TATSUZIN\_sql2022] が表示されています。初期値からパスワードを変更する場合、[SQL2022管理者 (sa) のパスワード] に任意のパスワードを入力してください。
- ・ 「達人シリーズ」の起動時や、ほかのソフトウェアなどで本画面が表示され、管理者のパスワードを使用する場合があります。変更したパスワードはメモを取って忘れないように保管してください。

## 8. [インストール]ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。



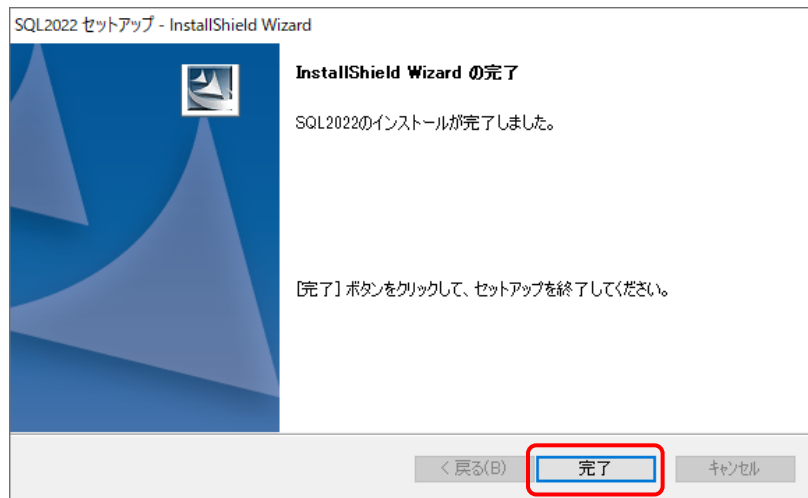
[InstallShield Wizardの完了] 画面が表示されます。



### ご注意ください

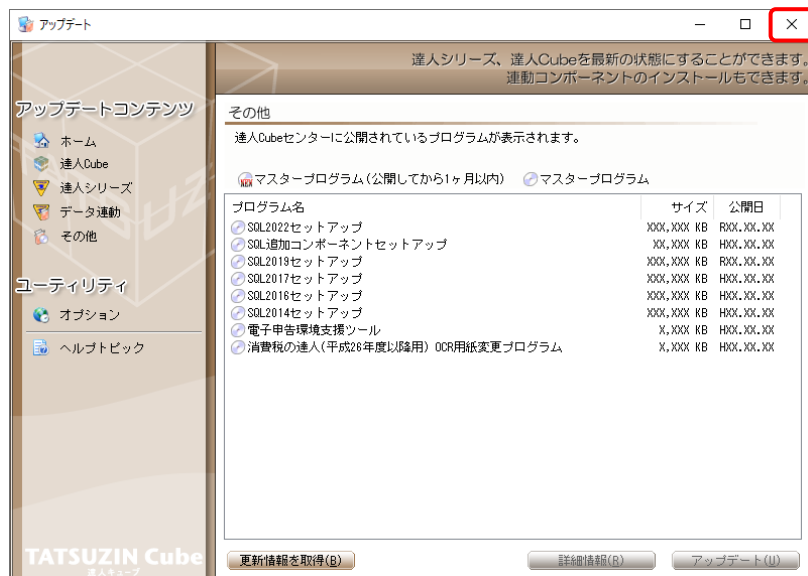
- インストールが完了するまで、キーボードやマウスの操作を行わないでください。
- コンピュータによっては、インストールの完了までに時間がかかる場合があります。インストール中は、途中でキャンセルせず、完了メッセージが表示されるまでお待ちください。途中でコンピュータの再起動を求められた場合は、コンピュータを再起動してください。

## 9. [完了]ボタンをクリックします。



[その他] 画面に戻ります。

## 10. 右上の[×]ボタンをクリックして画面を閉じます。



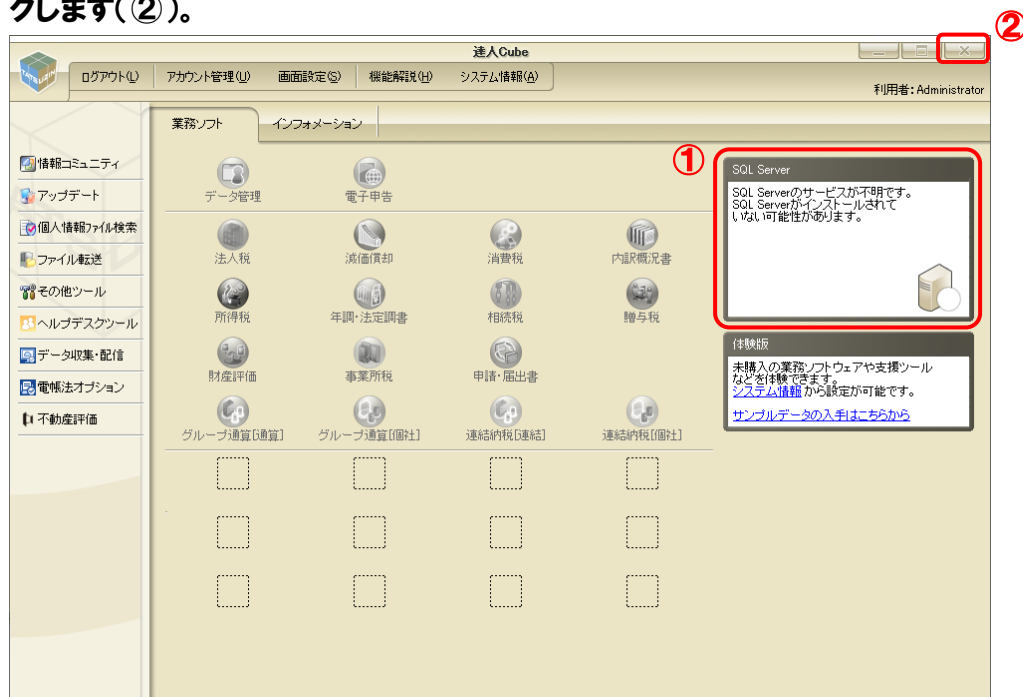
[業務ソフト] 画面に戻ります。



### 参考

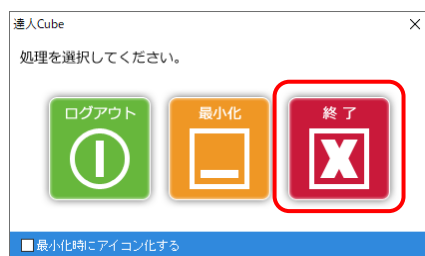
インストールが完了しても、[SQL2022セットアップ] の表示は消えません。

- 11.** インストール直後は、SQL Serverのサービス状態は「不明」と表示されています(①)。サービス状態を更新するために「達人Cube」を再起動します。右上の[×]ボタンをクリックします(②)。



処理選択画面が表示されます。

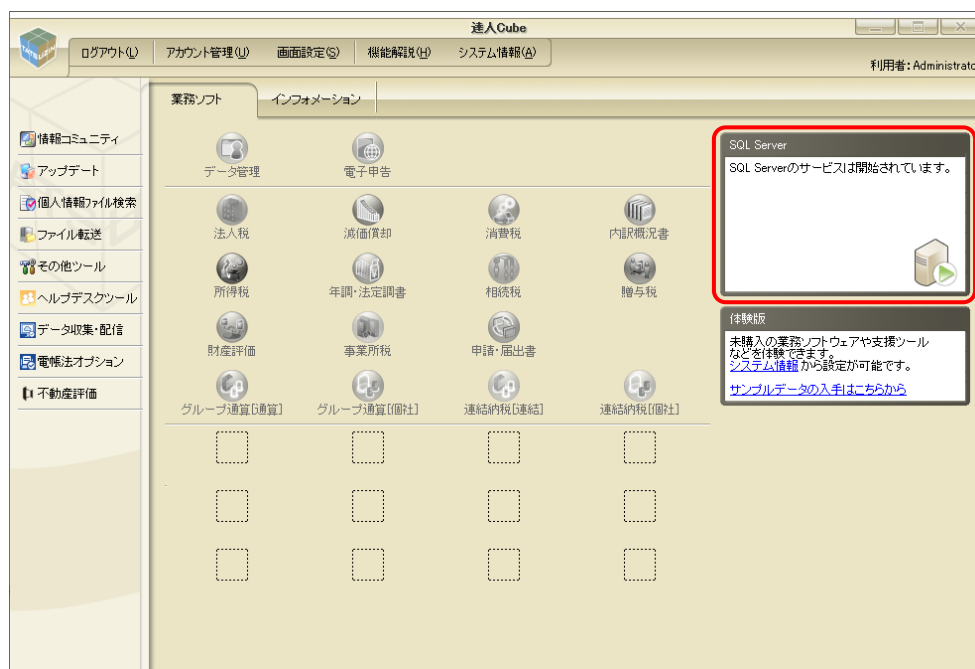
- 12.** [終了]をクリックし、「達人Cube」を終了します。



### ご注意ください

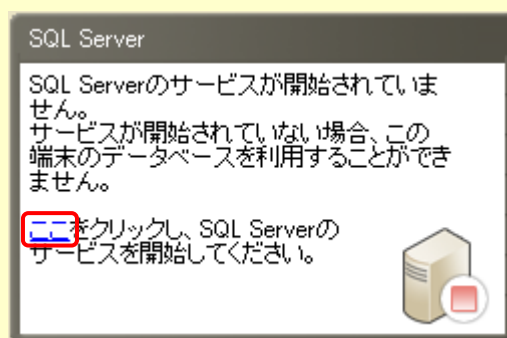
サービス状態を正しく確認するために、一度「達人Cube」を再起動する必要があります。手順12では「終了」を選択してください。

## 13. 再度「達人Cube」にログインし、SQL Serverのサービスが開始されていることを確認します。



### ご注意ください

SQL Serverのインストールが完了していて、正しくサービスが開始されていない場合は、以下のメッセージが表示されます。メッセージ上の「ここ」をクリックしてSQL Serverのサービスを開始してください。



以上で、SQL 2022のインストールは完了です。

### 3. 「申告書作成ソフト」のインストール

ここでは、「申告書作成ソフト」のインストールについて「法人税の達人」を例に説明します。

#### 1. [アップデート]をクリックします。



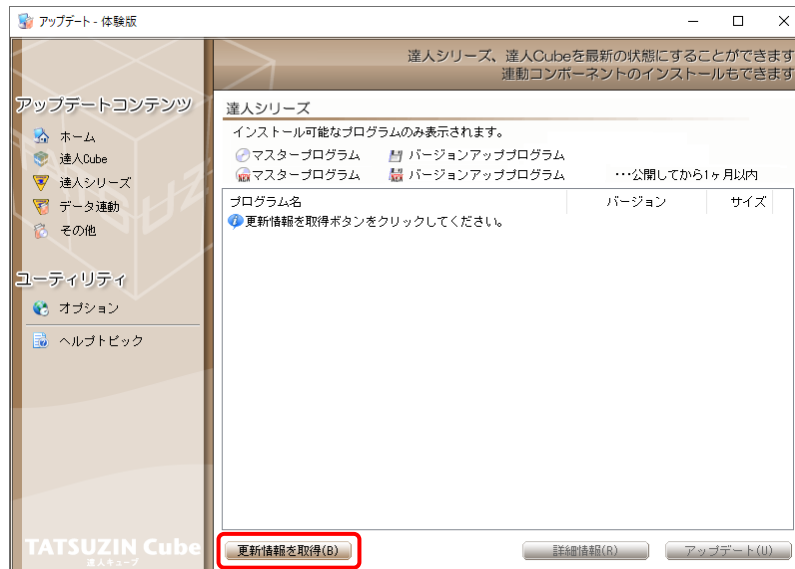
[アップデート — 体験版] 画面が表示されます。

#### 2. アップデートコンテンツ[達人シリーズ]をクリックします。



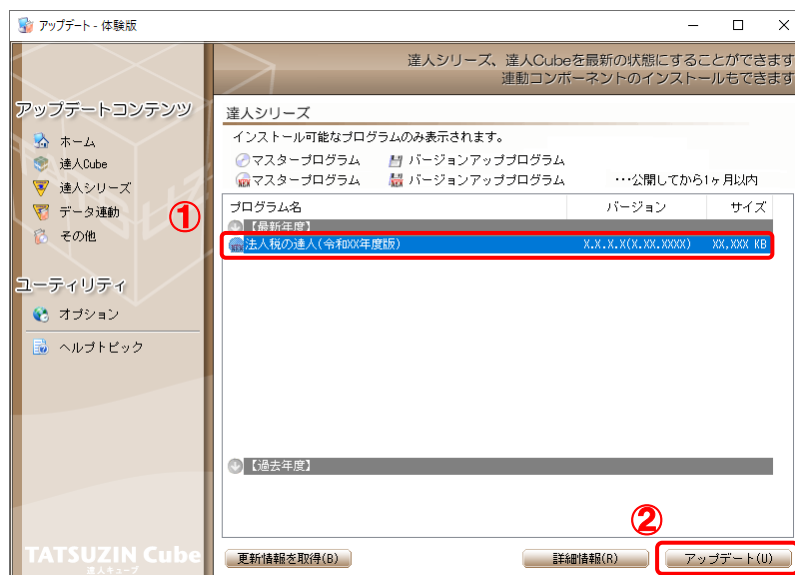
[達人シリーズ] 画面が表示されます。

### 3. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



インストール可能なプログラム名が表示されます。

### 4. 【最新年度】-【法人税の達人】をクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



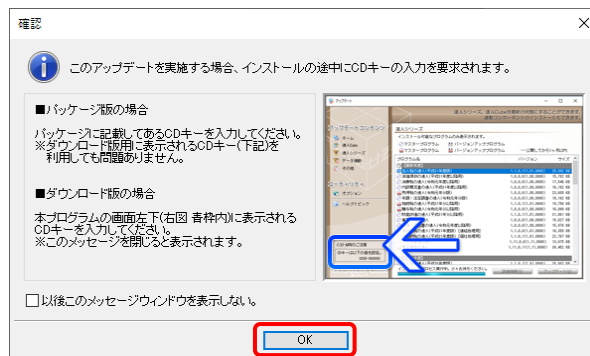
[確認] 画面が表示されます。



#### 参考

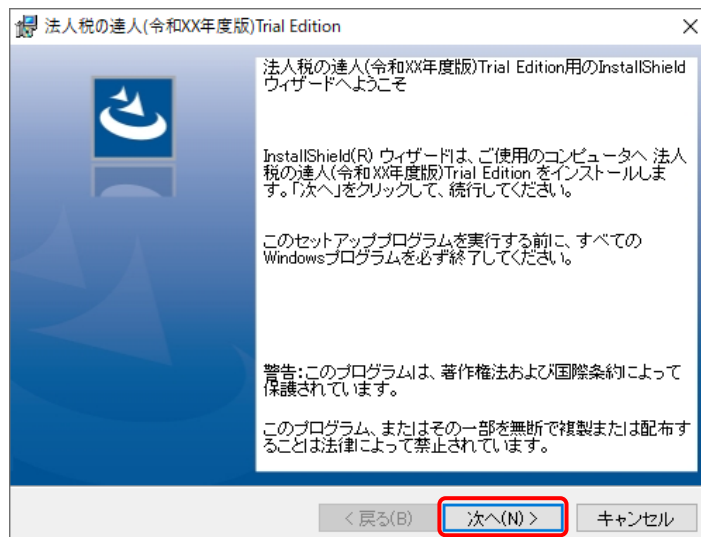
プログラムのインストール時の注意事項などの詳細情報を確認するには、プログラムをクリックして選択し、[詳細情報] ボタンをクリックします。

## 5. [確認]画面の内容を確認し、[OK]ボタンをクリックします。



[法人税の達人] 画面が表示されます。

## 6. [次へ]ボタンをクリックします。



[ユーザ情報] 画面が表示されます。



## 7. [ユーザ名][事務所名]を入力し(①～②)、[次へ]ボタンをクリックします(③)。

[インストール先のフォルダ] 画面が表示されます。

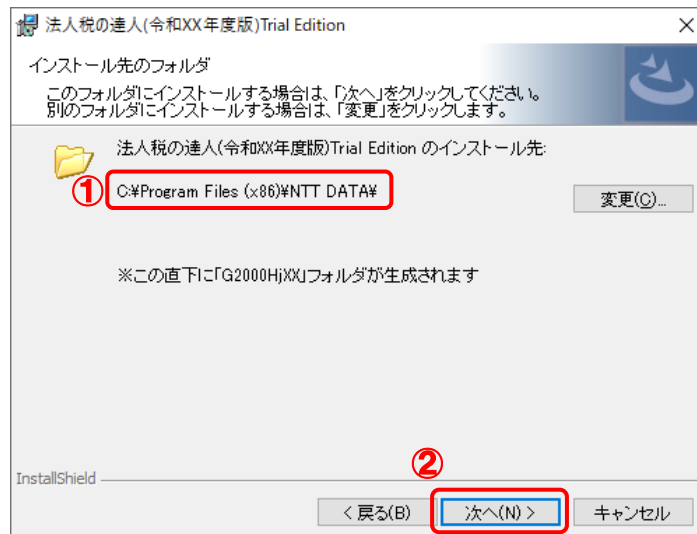
項目	説明
①ユーザ名	お客様の名前を入力します。
②事務所名	事務所名や会社名を入力します。



### 参考

- ここで入力した情報は、メニューバー [ヘルプ] - [バージョン情報] 画面に表示されます。
- [ユーザ名][事務所名] は空欄でも [次へ] ボタンをクリックできます。

## 8. インストール先のフォルダを確認し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



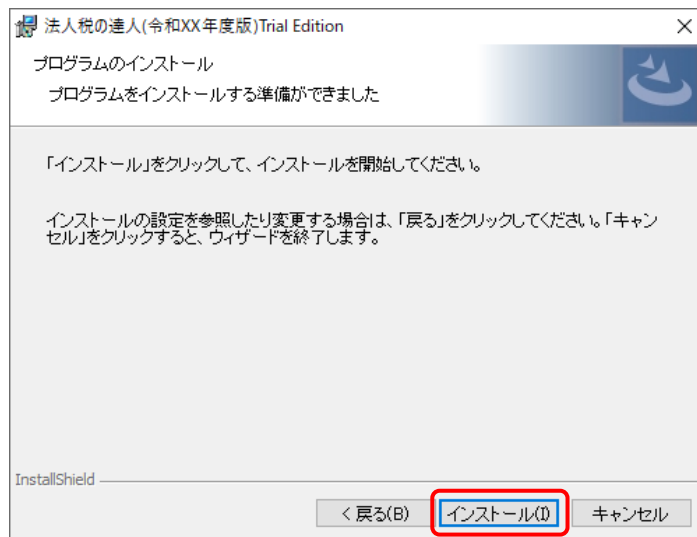
「プログラムのインストール」画面が表示されます。



### 参考

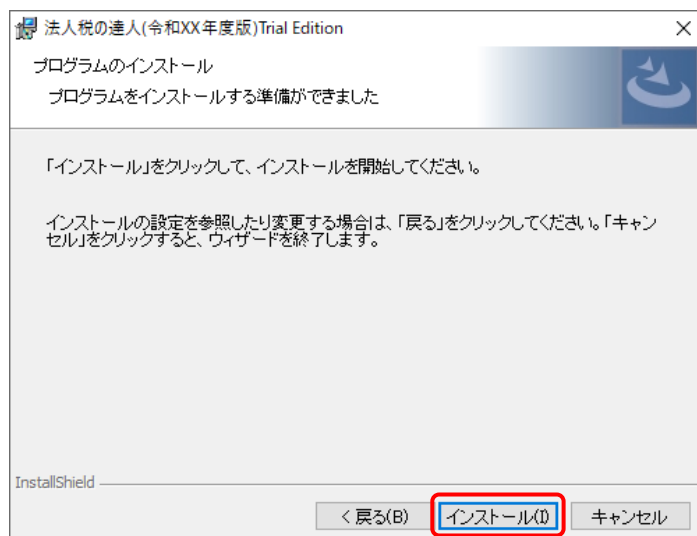
- ・ インストール先フォルダは、インストーラが適切と判断したドライブが初期値として選択されています。変更しないことを推奨します。
- ・ インストール先フォルダを変更する場合は「変更」ボタンをクリックし、フォルダを指定します。

## 9. [インストール]ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。



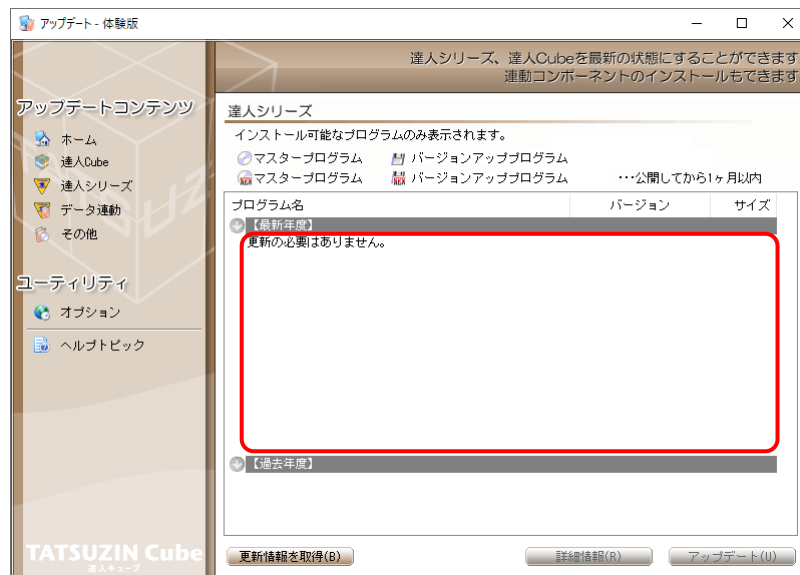
[InstallShield ウィザードを完了しました] 画面が表示されます。

## 10. [完了]ボタンをクリックします。



[アップデート — 体験版] 画面に戻ります。

# 11. 「法人税の達人」が消えている、又は「更新の必要はありません。」と表示されていれば、「法人税の達人」は最新プログラムがインストールされています。



「アップデート - 体験版」画面を閉じるには、右上の「×」ボタンをクリックします。



## 参考

- ・ 手順11の画面は、「法人税の達人」の表示が消え、「法人税の達人」の最新プログラムのインストールが完了していることがわかります。
- ・ 「法人税の達人」の表示が消えない場合、バージョンアッププログラムのインストールが必要です。再度手順4から繰り返してください。

以上で、「申告書作成ソフト」のインストールは完了です。

## 4. 「達人Cube」有料オプションのインストール

ここでは、「達人Cube」有料オプションのインストールについて、「個人情報ファイル検索」を例に説明します。

### 1. [アップデート]をクリックします。



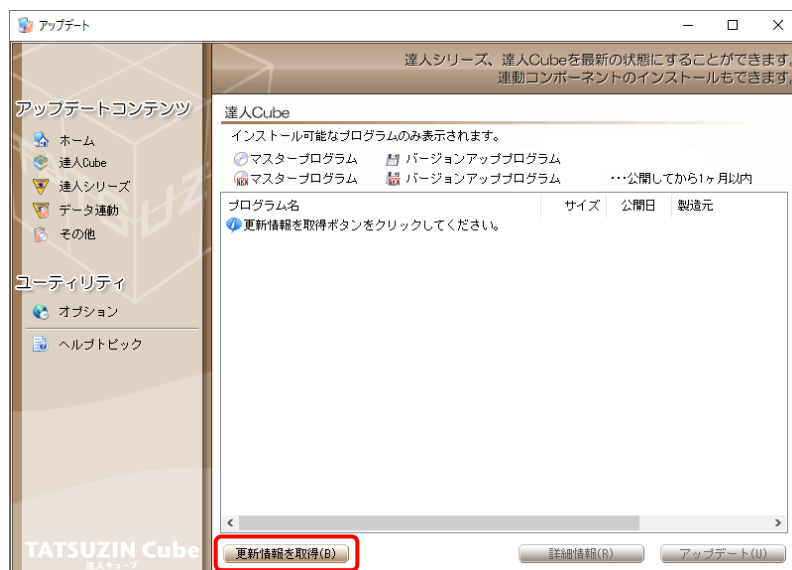
[アップデート - 体験版] 画面が表示されます。

### 2. アップデートコンテンツ[達人Cube]をクリックします。



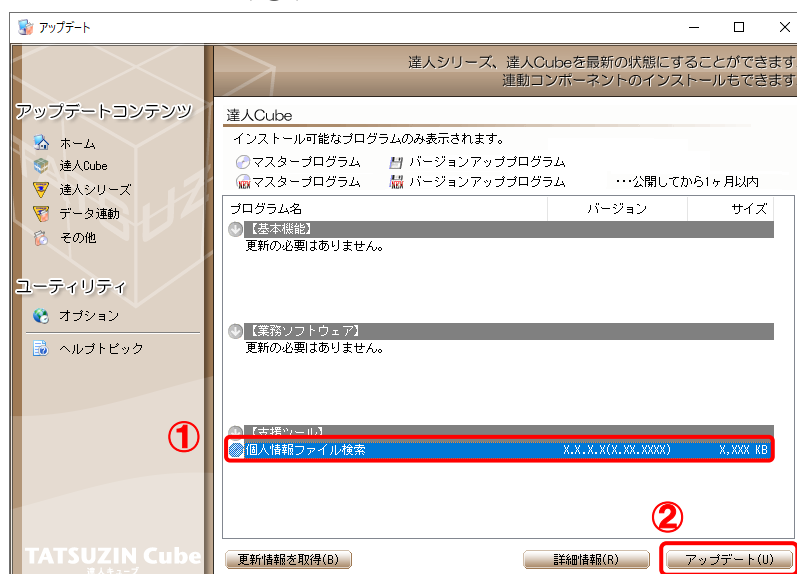
[達人Cube] 画面が表示されます。

### 3. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



インストール可能なプログラム名が表示されます。

### 4. 【支援ツール】-【個人情報ファイル検索】をクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



「達人Cube 個人情報ファイル検索」画面が表示されます。



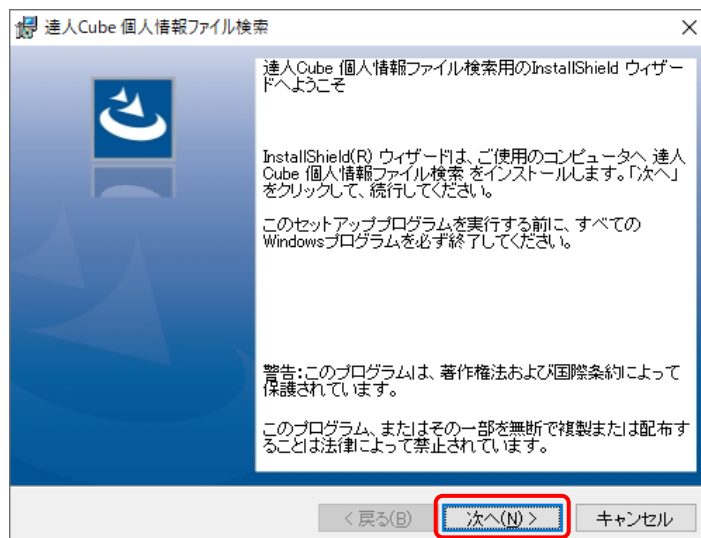
#### ご注意ください

【基本機能】に「達人Cube」が表示されている場合、先に「達人Cube」の最新プログラムをインストールしてください。

**参考**

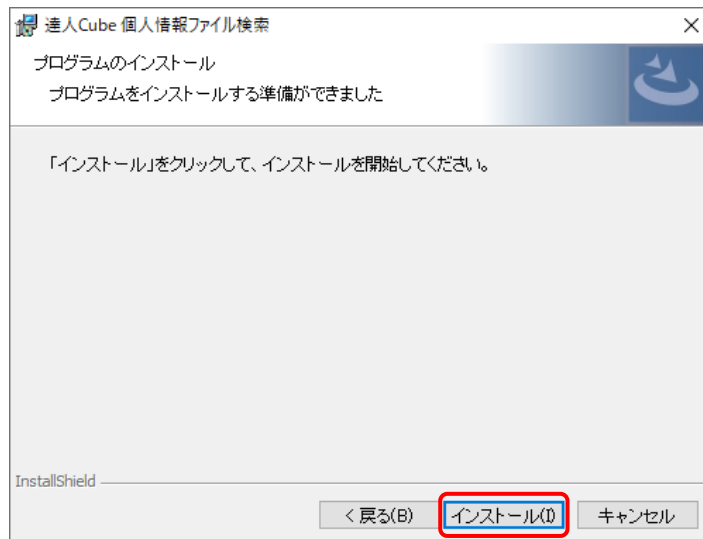
プログラムのインストール時の注意事項などの詳細情報を確認するには、プログラムをクリックして選択し、[詳細情報] ボタンをクリックします。

## 5. [次へ]ボタンをクリックします。



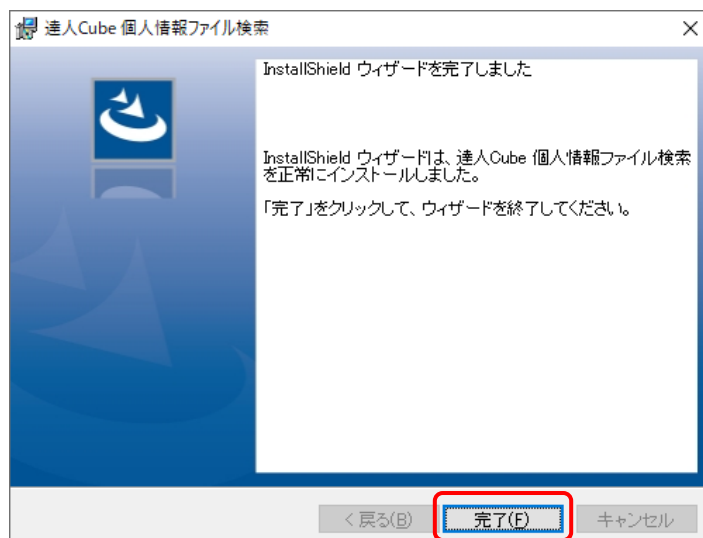
[プログラムのインストール] 画面が表示されます。

## 6. [インストール]ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。



[InstallShield ウィザードを完了しました] 画面が表示されます。

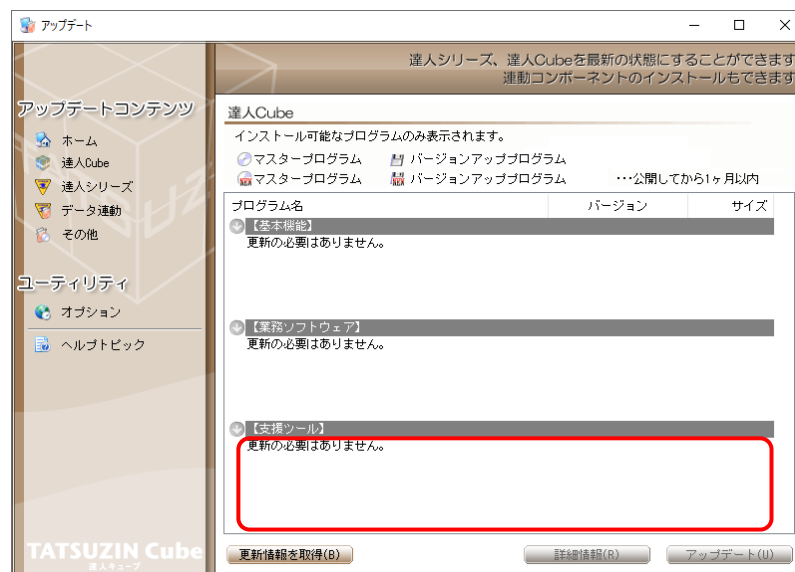
## 7. [完了]ボタンをクリックします。



[アップデート — 体験版] 画面に戻ります。



## 8. 「個人情報ファイル検索」が消えている、又は「更新の必要はありません」と表示されている場合、「個人情報ファイル検索」は最新プログラムがインストールされています。



「アップデート — 体験版」画面を閉じるには、右上の「×」ボタンをクリックします。



### 参考

手順 8 の画面は、「個人情報ファイル検索」の表示が消え、「個人情報ファイル検索」の最新プログラムのインストールが完了していることがわかります。

以上で、「達人Cube」有料オプションのインストールは完了です。

## 4. 体験版の利用

「達人シリーズ」では、「申告書作成ソフト」で作成したデータは全てデータベースで保存・管理します。そのため、まず初めにデータベースを作成してからデータを作成します。データベースは、ご利用になる「申告書作成ソフト」ごとに作成する必要があります。データベースの新規作成は、「申告書作成ソフト」の「データベース管理」画面から、1つずつ行います。



### 参考

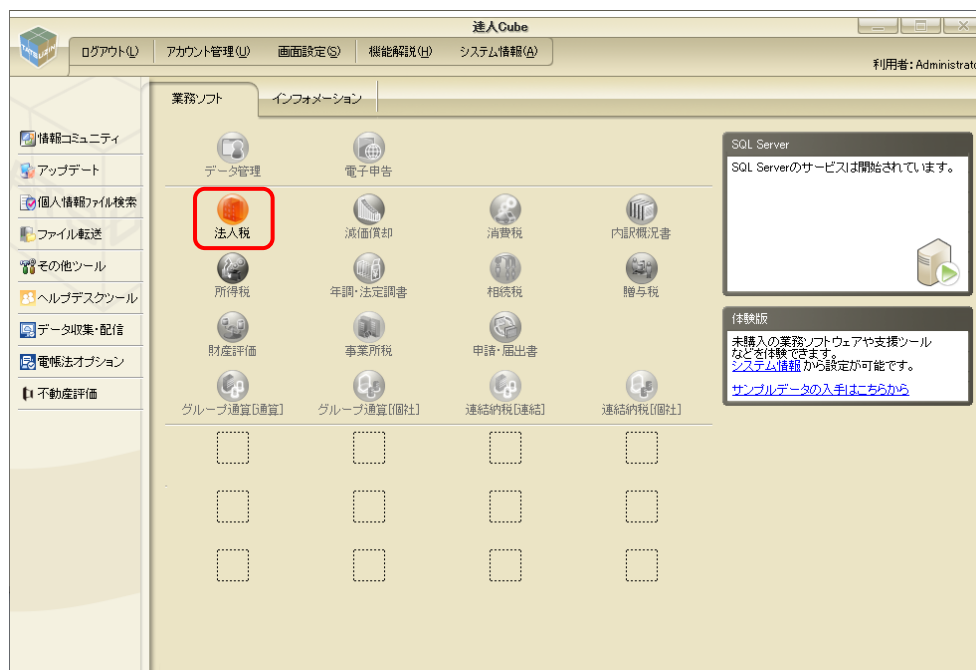
- 「法人税の達人」や「所得税の達人」のように各年度版があるプログラムは、各年度版ごとにデータベースを作成する必要があります。
- 「データ管理の達人」は、初期設定で既定のデータベースが1つ作成されています。
- 「達人シリーズ」とSQL Serverをインストールしたコンピュータは、全てデータベースを新規作成できます。LAN環境で「達人シリーズ」をご利用の場合、1つのデータベースを複数台のコンピュータで共有もできます。

ここでは、「法人税の達人」を例にデータベースを作成し、データを作成する手順と、体験版用に別途用意しているサンプルデータを取り込む手順をそれぞれ説明します。

## 1. データベースの新規作成

ここでは、「法人税の達人」を例にデータベースを作成する手順について説明します。

### 1. [法人税]のアイコンをダブルクリックし、「法人税の達人」を起動します。



「法人税の達人」が起動し、[ようこそ、達人の世界へ！] 画面が表示されます。

### 2. 内容を確認し、[閉じる]ボタンをクリックします。

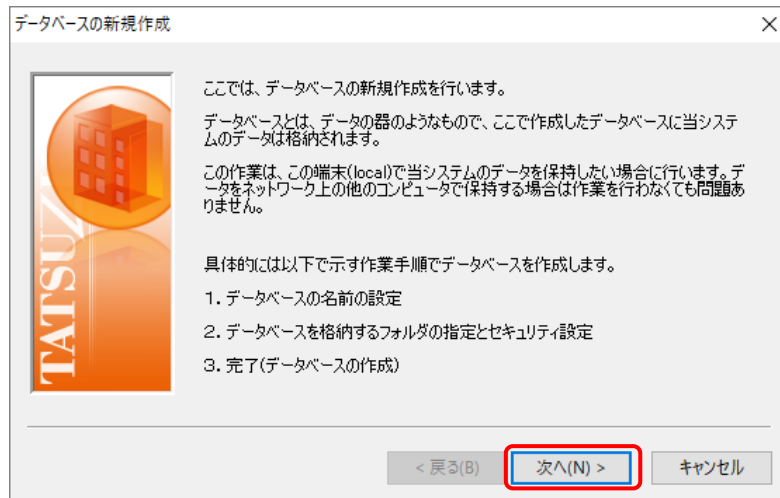
[データベースの新規作成] 画面が表示されます。



#### 参考

[次回以降、このメッセージは表示しない] をクリックしてチェックを付けると、次に同じ操作を行った場合、この画面は表示されません。

### 3. [次へ]ボタンをクリックします。



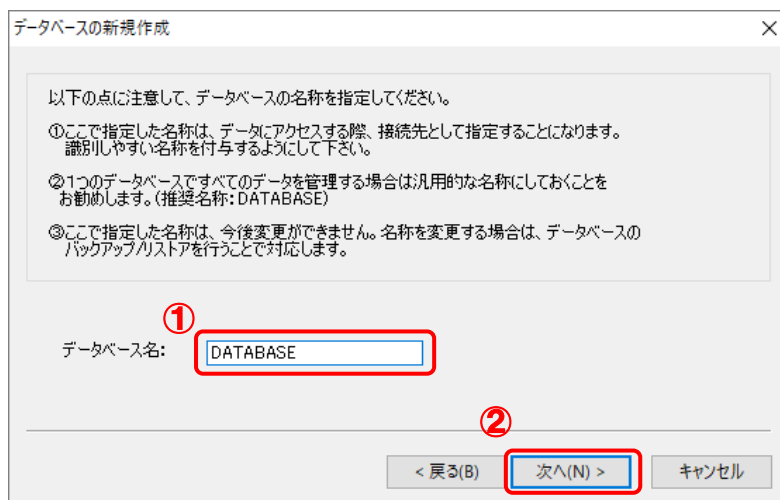
データベース名を指定する画面が表示されます。



#### 参考

インストール後の初回起動時に限り、上記「データベースの新規作成」画面が自動的に起動します。この画面は、メニューバー [ツール] - [ウィザード] - [データベースの新規作成] から也表示できます。

### 4. [データベース名]を指定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



データベースの格納場所を指定する画面が表示されます。



#### 参考

データベース名は、半角英数字20文字以内で入力します。

## 5. [場所]の表示を確認し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

データベースの新規作成

以下の点に注意して、データベースの格納場所を指定してください。

① データベースに格納するデータ量によっては、データベースは100MB以上になる可能性があります。極力空き容量の多いドライブを指定してください。

② このデータベースにセキュリティ設定をしたい場合は、「データベースセキュリティを有効にする」をチェックしてください。  
 ※データ操作(閲覧等)に、達人Cubeへのログインが必須となります。  
 ※セキュリティ設定は、あなたと達人Cubeのシステム所有者のみ可能となります。  
 ※セキュリティ設定は、「データ管理の達人」で行ってください。

① 場所: C:\Program Files (x86)\NTT DATA\G2000Hj\X3 参照

☐ データベースセキュリティを有効にする

② < 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

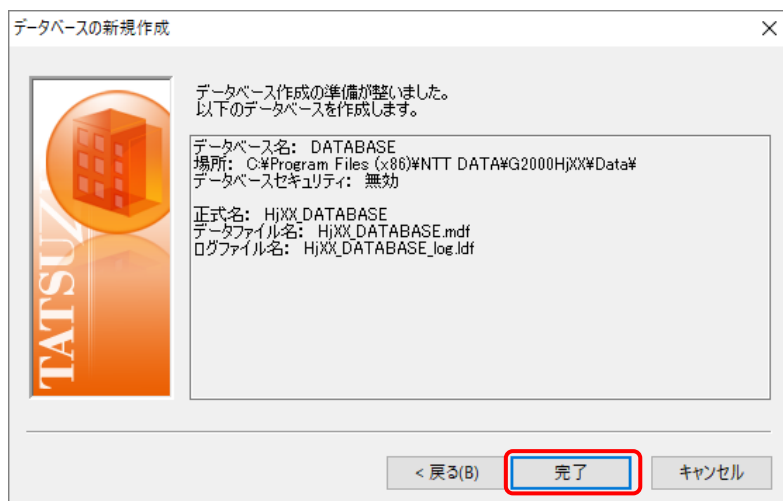
確認画面が表示されます。




### 参考

- 格納場所を変更する場合は「参照」ボタンをクリックし、フォルダを指定します。
- データベースを作成する「場所」は、空き容量の大きいドライブを指定します。
- 外付けハードディスクは指定しないでください。作成したデータベースを正しく認識できなくなる場合があります。
- 「データベースセキュリティを有効にする」にチェックを付けると、セキュリティ保護を高める以下の機能が利用できます。
  - ① 作成したデータを高度に暗号化します。データにアクセスするには「達人Cube」へのログインが必須となります。
  - ② データ内の個人番号（マイナンバー）の表示有無、印刷機能の限定、どの「達人Cube」アカウントがいつどのデータにアクセスしたかなどのアクセスログの記録ができます。「データ管理の達人」を併用すると、アクセスログの内容確認や、更に細かいセキュリティ設定（顧問先ごと、又はデータごとのアクセス権限の設定や個人番号（マイナンバー）の閲覧可否の設定など）ができます。


## 6. [完了]ボタンをクリックします。



以上で、データベースの新規作成は完了です。  
データをご自分で入力する場合は以下をご確認ください。

[参照]  2. データの新規作成 (P.39)

サンプルデータを利用する場合は以下をご確認ください。

[参照]  3. サンプルデータの利用方法 (P.42)

## 2. データの新規作成

ここでは、「法人税の達人」を例にデータを新規作成する手順について説明します。

### 1. 「法人税」をダブルクリックします。



「法人税の達人」が起動し、[ようこそ、達人の世界へ！] 画面が表示されます。

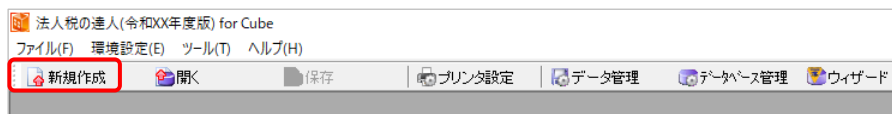
### 2. 「閉じる」ボタンをクリックします。



#### 参考

- ・ 起動するプログラムにより、[ようこそ、達人の世界へ！] 画面に表示される内容は異なります。
- ・ 「[次回以降、このメッセージは表示しない] をクリックしてチェックを付け「閉じる」ボタンをクリックすると、次回以降「ようこそ、達人の世界へ！」画面は表示されません。

### 3. ツールバー[新規作成]をクリックします。



〔新規作成〕画面が表示されます。

### 4. 各タブに必要な情報を入力し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。

 A screenshot of the '新規作成' (New) dialog box. The title bar says '新規作成'. The '接続先' (Connection) field is set to '[(local)/DATABASE]' with a '参照' (Reference) button. Below this is a tabbed interface with five tabs: '基本情報' (Basic Information), '計算情報' (Calculation Information), '申告情報' (Declaration Information), '連付先金融機関情報' (Attached Financial Institution Information), and '税理士情報' (Tax Accountant Information). The '基本情報' tab is selected and highlighted with a red rectangle and a circled '1'. The form contains various input fields: '法人コード' (Company Code) with value 'HOUJIN001' and a '事業者一覧' (Business Entity List) button; 'フリガナ' (Furigana) with value 'カブシキガイシャ タンジン'; '法人名' (Company Name) with value '株式会社 達人'; '事業年度' (Fiscal Year) with a range from '令和XX年XX月XX日' to '令和XX年XX月XX日'; '申告・試算区分' (Declaration/Calculation Division) with radio buttons for '確定申告' (Selected), '修正申告' (Amended Declaration), '中間申告' (Interim Declaration), '予定申告' (Estimated Declaration), '見込納付' (Estimated Payment), and '四半期試算' (Quarterly Calculation); '四半期試算区分' (Quarterly Calculation Division) with a dropdown menu; 'データ名称' (Data Name) with value '確定申告' and a '参照' button; '計算期間' (Calculation Period) with a range from '令和XX年XX月XX日' to '令和XX年XX月XX日'; '計算期間の月数' (Number of Months in Calculation Period) with a checkbox and value '12'; '法人区分' (Company Division) with a dropdown menu set to '普通法人等'; '青白区分' (Blue/White Division) with radio buttons for '青色' (Selected) and '白色' (White); '利用者識別番号' (e-Tax) (User Identification Number) with value '2111-1111-1111-1111' and a '参照' button; and '利用者ID' (eTAX) (User ID) with value 'aaa11111111'. On the right side of the dialog, there are buttons for 'F1 ヘルプ' (F1 Help), 'F3 参照' (F3 Reference), 'F9 更新' (F9 Update), 'F12 漢字' (F12 Kanji), and a 'Ctrl+Q 確定' (Confirm) button highlighted with a red rectangle and a circled '2'. At the bottom right are 'ESC キャンセル' (Cancel) buttons.

確認画面が表示されます。

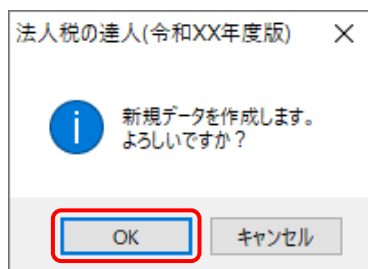


#### 参考

各タブ及び各項目の入力内容、桁数など詳細については [F1／ヘルプ] ボタンをクリックして表示されるオンラインヘルプをご確認ください。

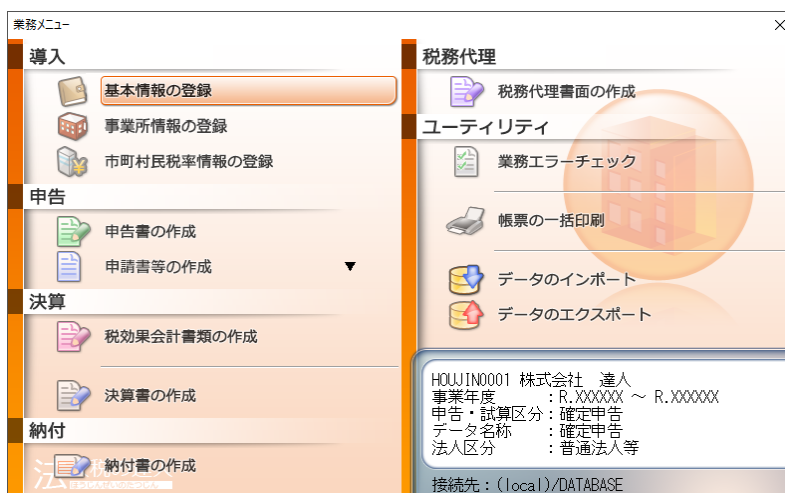


## 5. [OK]ボタンをクリックします。



業務メニューが表示されます。

## 6. [業務メニュー]より、申告書などが作成できます。



### 参考

- プログラムごとの詳しい操作方法については「達人Cube」の「情報コミュニティ」から該当プログラムのマニュアルをご確認ください。

[参照] 4. 各種マニュアル・よくあるご質問（FAQ）について（P.52）

- 体験版で作成したデータは、製品版に移行しても利用できます（「データ管理の達人」を除く）。移行の手順については以下をご確認ください。

[参照] 5. 体験版から製品版への移行（P.55）

以上で、データの新規作成は完了です。

### 3. サンプルデータの利用方法

サンプルデータは「達人Cube」からダウンロードしてコンピュータ上に保存し、「申告書作成ソフト」に読み込んで（インポートして）利用します。ここでは、法人税のサンプルデータをダウンロードし、「法人税の達人」に読み込む手順を例に説明します。



#### ご注意ください

- サンプルデータは税務に則っていない場合があります。ご了承ください。
- 以下の手順は、規定のブラウザが Microsoft Edge の環境で作成しています。そのほかのブラウザでは、画面及び表記などが異なることがあります。

#### 1. サンプルデータのダウンロード

サンプルデータは圧縮フォルダに格納されています。ここでは、例として法人税のサンプルデータをダウンロードし、圧縮フォルダを展開してサンプルデータを解凍する手順について説明します。

### 1. [業務ソフト]タブー[体験版]ー[サンプルデータの入手はこちらから]をクリックします。



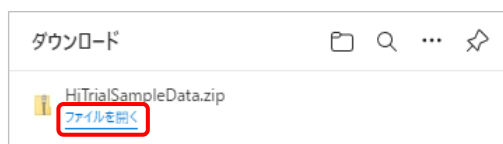
ブラウザが起動し、「[達人シリーズ] 体験版のご利用について」画面が表示されます。

## 2. [法人税の達人]－[サンプルデータ]－[ダウンロード]をクリックします。



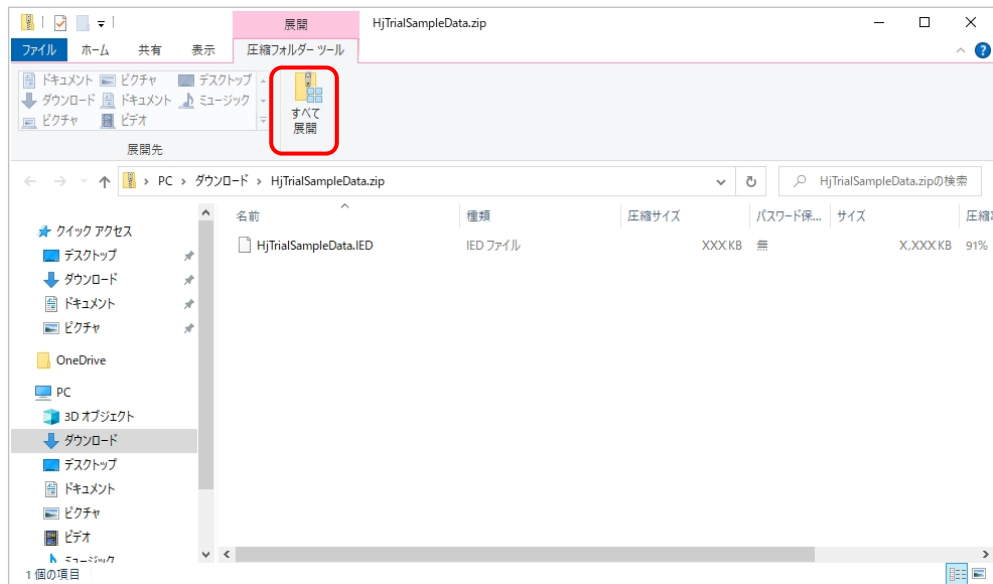
画面の右上に「ダウンロード」画面が表示されます。

## 3. [ファイルを開く]をクリックします。



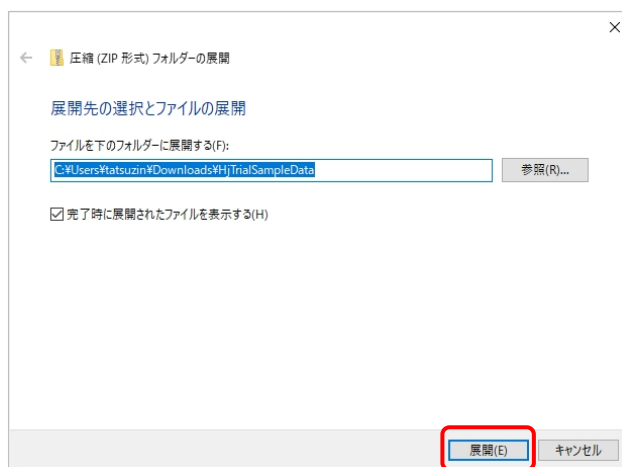
ダウンロードしたサンプルデータの圧縮フォルダが表示されます。

## 4. [すべて展開]をクリックします。



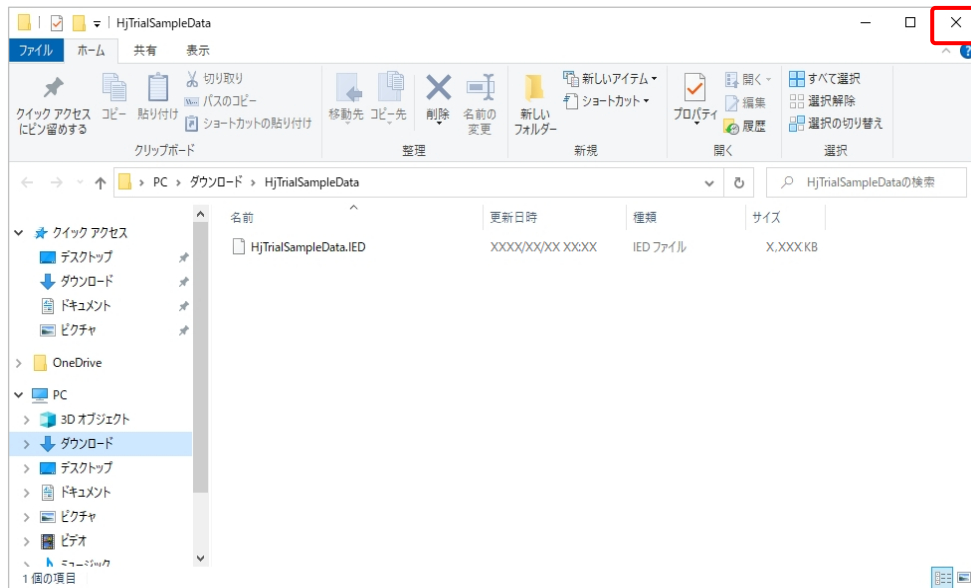
[展開先の選択とファイルの展開] 画面が表示されます。

## 5. [展開]ボタンをクリックします。



圧縮されているサンプルデータが解凍されます。

## 6. 右上の[×]ボタンをクリックして画面を閉じます。



以上で、サンプルデータのダウンロードは完了です。

## 2. サンプルデータの読み込み(インポート)

ここでは、解凍したサンプルデータを「申告書作成ソフト」のデータベースに読み込む手順について、法人税のサンプルデータを「法人税の達人」に読み込む場合を例に説明します。

### 1. [業務ソフト]タブで[法人税]のアイコンをダブルクリックし、「法人税の達人」を起動します。



「法人税の達人」が起動し、[ようこそ、達人の世界へ！] 画面が表示されます。

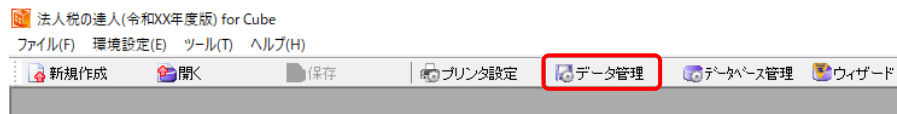
### 2. [閉じる]ボタンをクリックします。



#### 参考

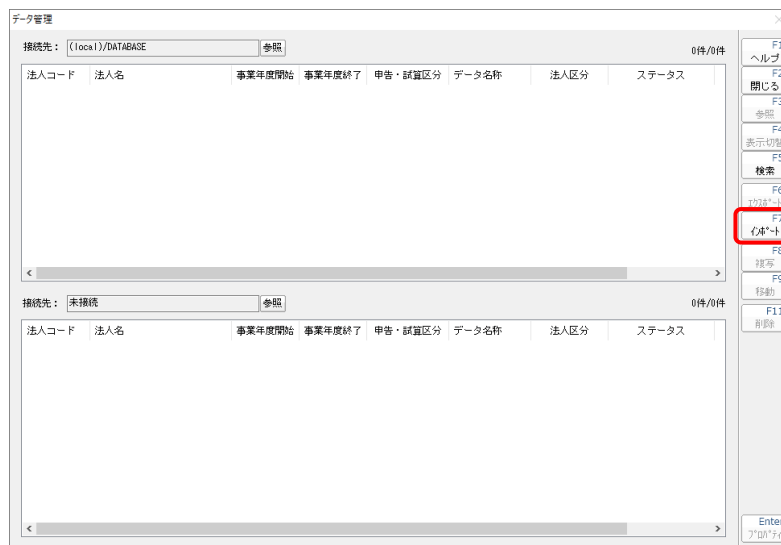
- ・ 起動するプログラムにより、[ようこそ、達人の世界へ！] 画面に表示される内容は異なります。
- ・ [次回以降、このメッセージは表示しない] をクリックしてチェックを付け[閉じる] ボタンをクリックすると、次回以降[ようこそ、達人の世界へ！] 画面は表示されません。

### 3. ツールバー[データ管理]をクリックします。



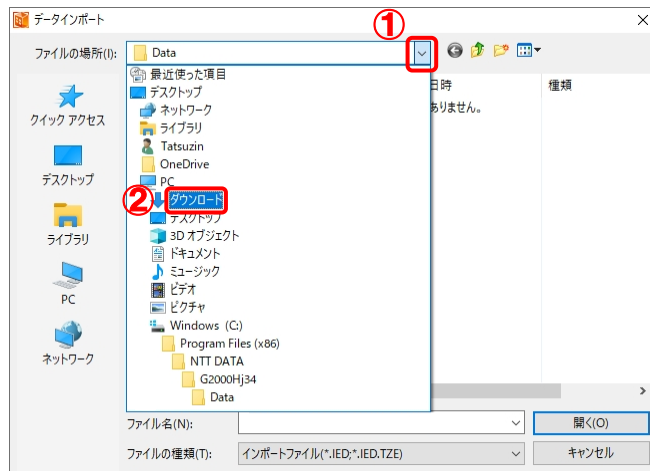
[データ管理] 画面が表示されます。

### 4. [F7／インポート]ボタンをクリックします。



[データインポート] 画面が表示されます。

## 5. [ファイルの場所]の右端のマークをクリックし(①)、サンプルデータの保存先を指定します(②)。



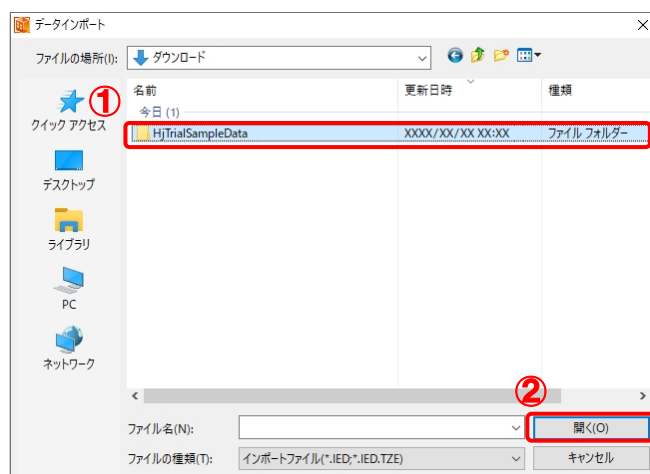
保存したサンプルデータが表示されます。



### 参考

[ファイルの場所] には「1. サンプルデータのダウンロード」(P.42) で設定した保存先を指定します。保存先は、初期値のままであれば [PC] - [ダウンロード] です。

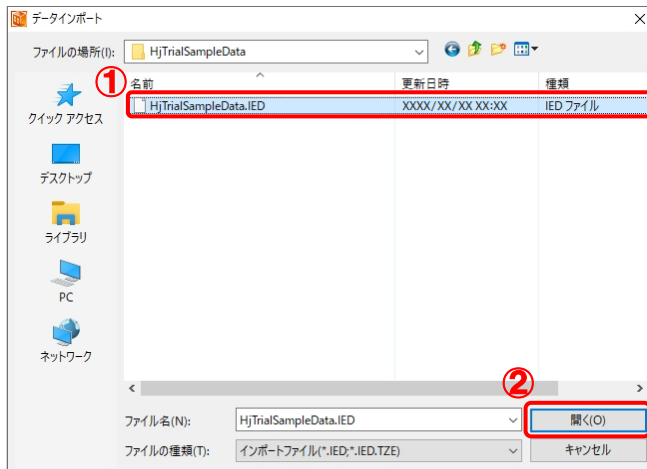
## 6. サンプルデータのフォルダをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



サンプルデータファイルが表示されます。

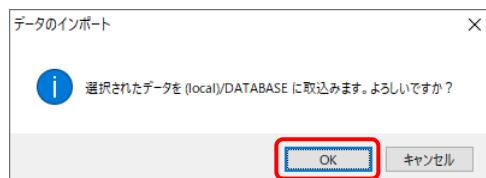


## 7. サンプルデータファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



確認画面が表示されます。

## 8. [OK]ボタンをクリックします。



[データ管理] 画面に戻ります。

## 9. インポートされたサンプルデータが表示されます。[F2／閉じる]ボタンをクリックします。



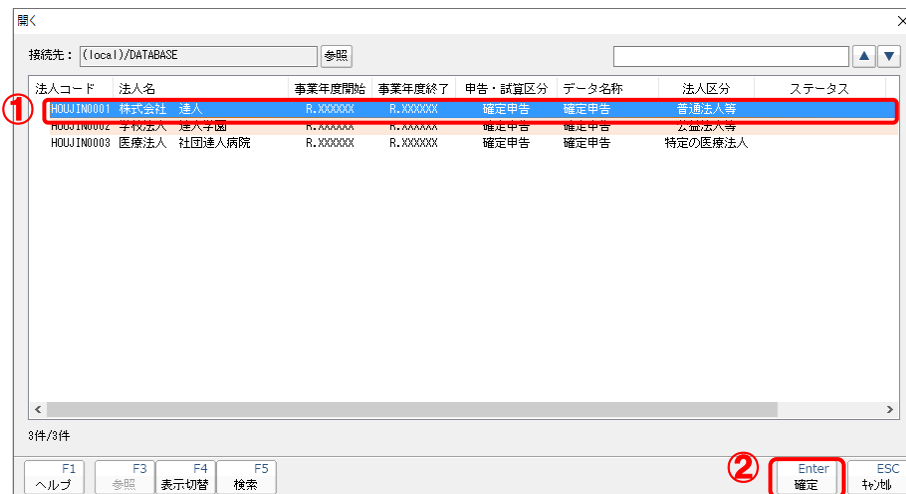
〔法人税の達人〕画面に戻ります。

## 10. ツールバー[開く]をクリックします。

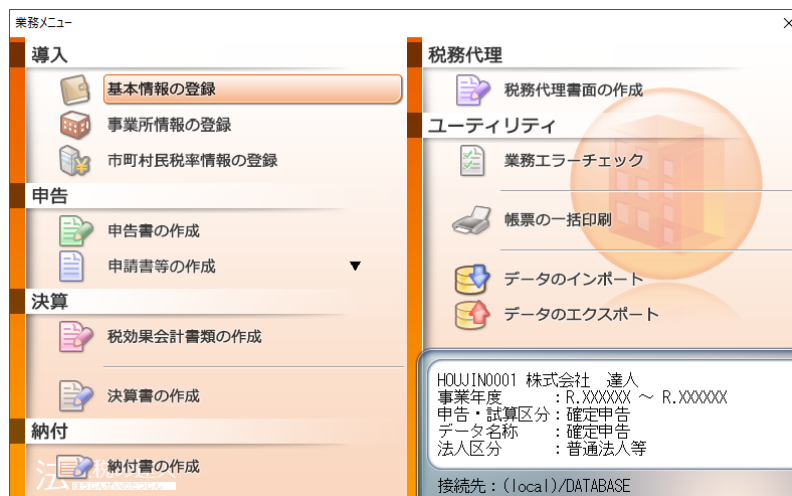


〔開く〕画面が表示されます。

## 11. 表示したいサンプルデータをクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



## 12. [業務メニュー]より、内容の確認・編集ができます。



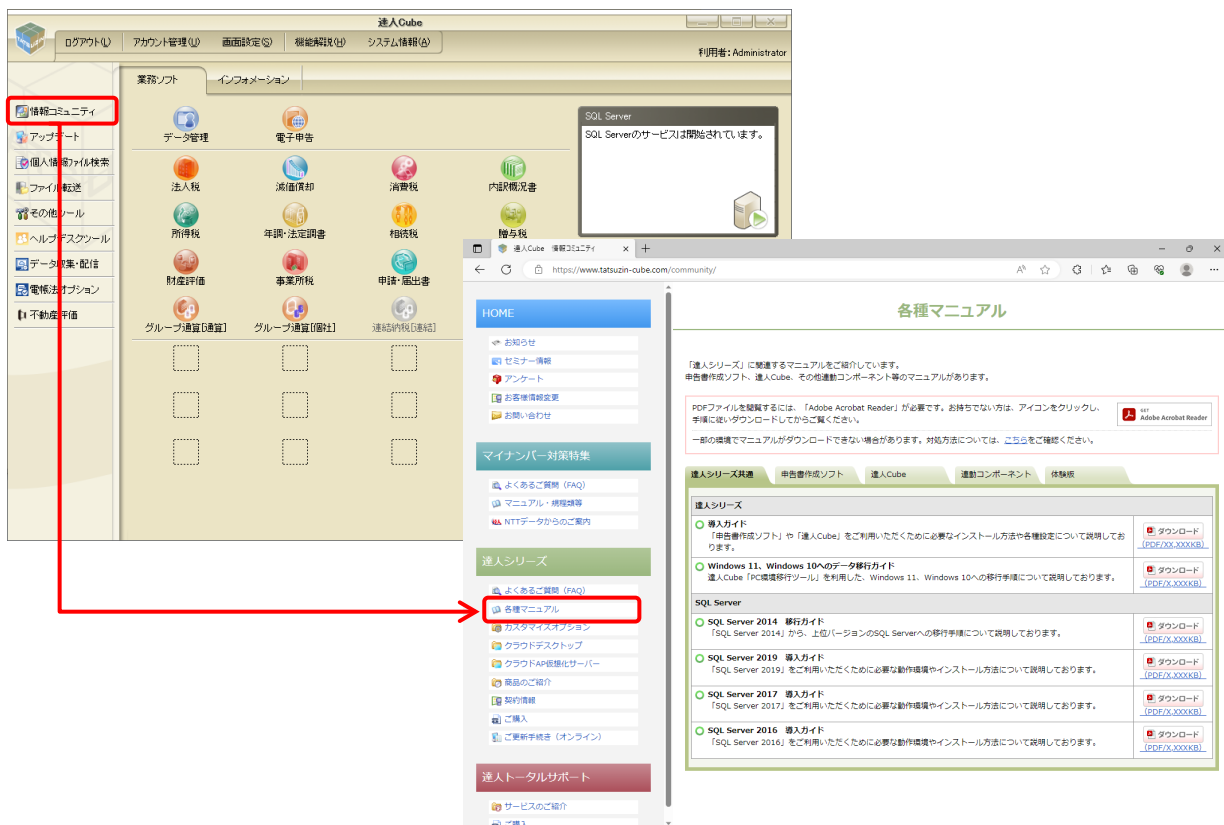
以上で、サンプルデータの読み込み（インポート）は完了です。

## 4. 各種マニュアル・よくあるご質問(FAQ)について

「申告書作成ソフト」や「達人Cube」の詳しい操作方法について説明している各種マニュアルを、「達人Cube」の「情報コミュニティ」にご用意しています。マニュアルは、内容により以下の各ガイドに分かれています。

マニュアルの種類	記載内容
導入ガイド	「達人シリーズ」の基本となるプログラムのインストール方法、データベースの作成・運用方法などを説明しています。
運用ガイド	各プログラムの操作方法を説明しています。
利用ガイド	各プログラムの税制改正や機能改善などについて説明しています。

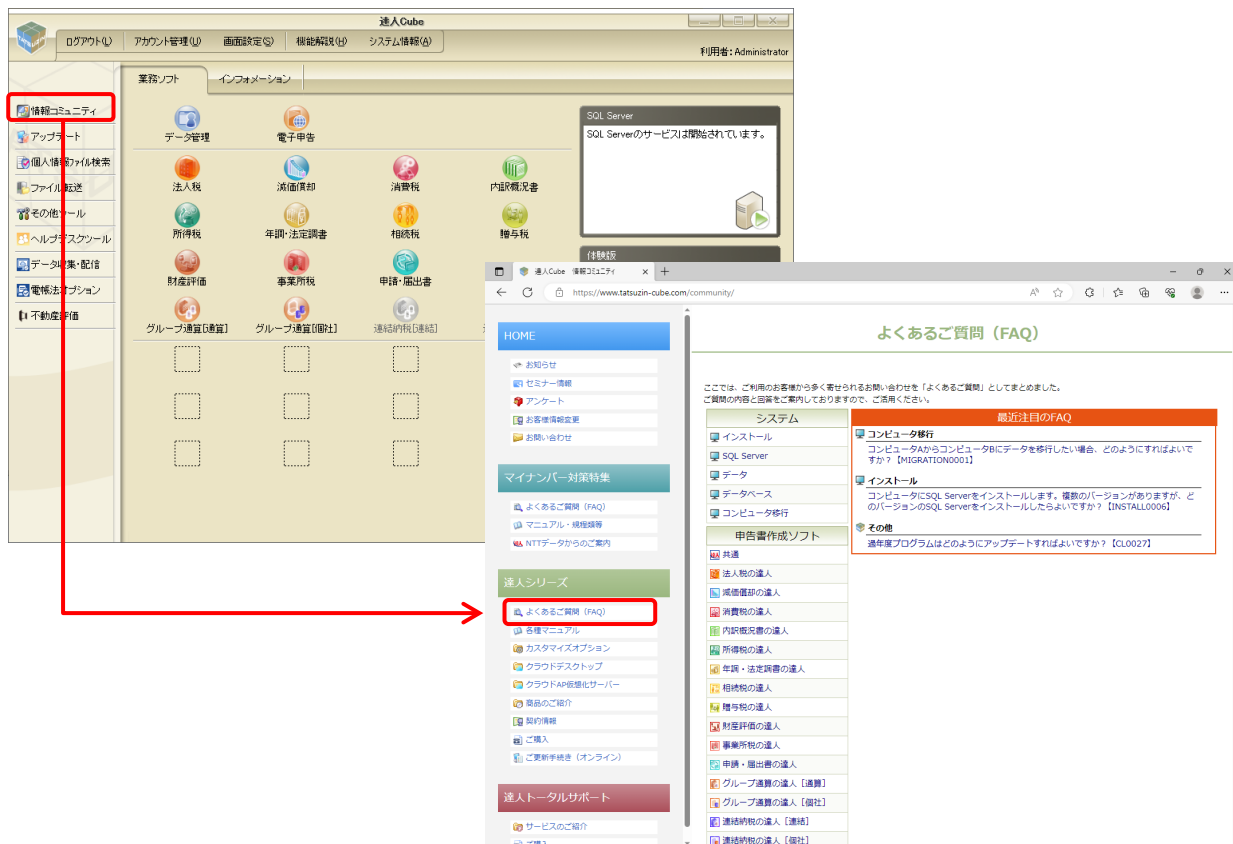
マニュアルを閲覧するには、「達人Cube」にログイン後、画面左のメニューにある「情報コミュニティ」をクリックすると表示される「情報コミュニティ」画面のメニューで「達人シリーズ」－「各種マニュアル」の順にクリックして「各種マニュアル」画面を表示します。「達人シリーズ」のマニュアルや参考資料が「申告書作成ソフト」「達人Cube」「その他マニュアル」のタブに分かれて掲載されています。



### 各種マニュアル

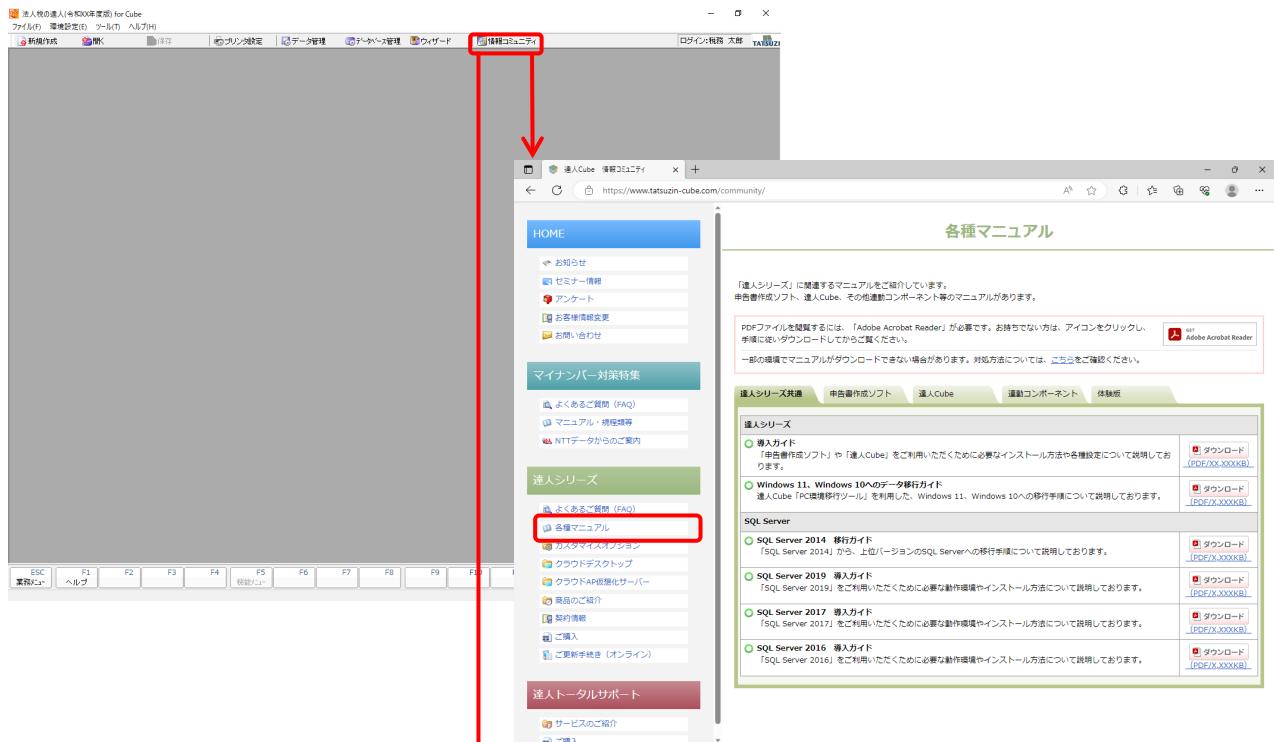
「情報コミュニティ」では、お客様から寄せられるご質問と回答を集めた「よくあるご質問（FAQ）」も閲覧いただけます。ご活用ください。

「情報コミュニティ」－「達人シリーズ」－「よくあるご質問」の順にクリックします。



## よくあるご質問（FAQ）

「情報コミュニティ」は、各「申告書作成ソフト」のツールバー「情報コミュニティ」をクリックしても表示できます（「達人Cube」にログインしている必要があります）。



## 各種マニュアル



## よくあるご質問 (FAQ)

## 5. 体験版から製品版への移行

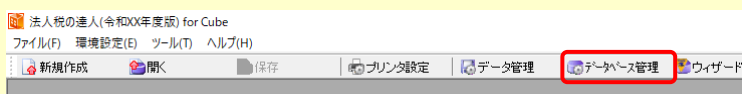
体験版から製品版へ移行する場合、インストールしたSQL Serverやプログラムをアンインストールする必要はありません。「達人Cube」に設定している体験版のプロダクトコードを製品版のプロダクトコードに設定し直すことで、製品版の「達人シリーズ」を利用できます。ここでは、プロダクトコードの変更方法について説明します。



### ご注意ください

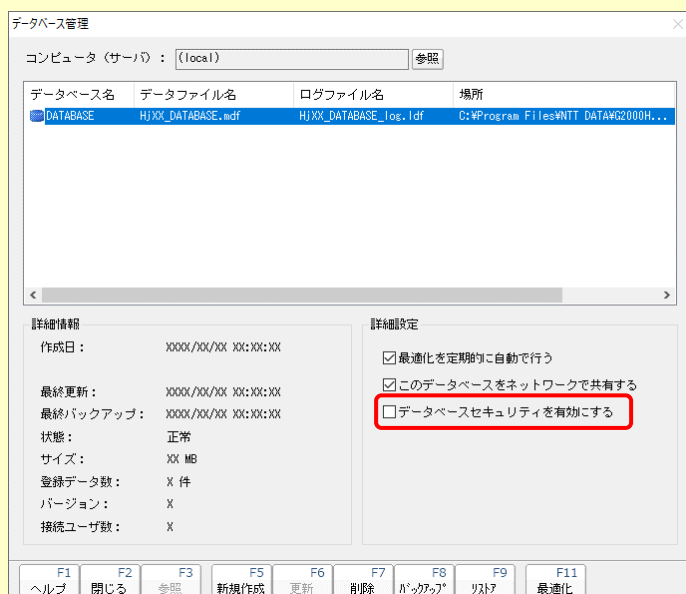
- プロダクトコードは、製品版をお申し込み後にお手元に届く『達人シリーズライセンス証書』に記載されています。
- 「データ管理の達人」の体験版で作成したデータは製品版に移行できません。
- データベースセキュリティを有効にしている場合、プロダクトコードを変更するとデータベースに接続できなくなります（バックアップしたデータベースも同様です）。体験版で作成したデータベースを製品版で引き続き利用する場合は、プロダクトコードを変更する前に以下の手順で「データベースセキュリティを有効にする」の設定を解除してください。

1. 「該当の「達人シリーズ」を起動し、ツールバー「データベース管理」をクリックします。



「データベース管理」画面が表示されます。

2. 「データベースセキュリティを有効にする」をクリックしてチェックを外します。



3. 「F2／閉じる」ボタンをクリックして画面を閉じます。

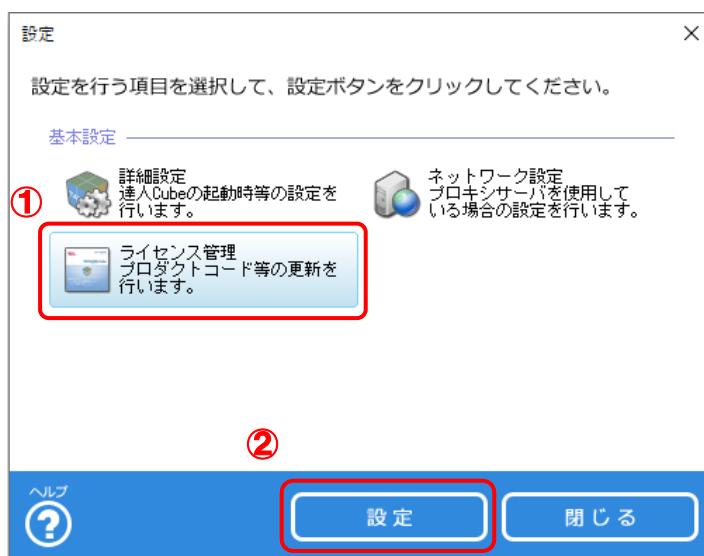
プロダクトコードの変更手順は以下のとおりです。

## 1. 「達人Cube」のログイン画面を表示し、[設定]ボタンをクリックします。



[設定] 画面が表示されます。

## 2. [ライセンス管理]をクリックして選択し(①)、[設定]ボタンをクリックします(②)。



[ライセンス情報] 画面が表示されます。



### 3. [ライセンス更新]ボタンをクリックします。

ライセンス情報

Version : X.XX.XXXX

Copyright(c) NTT DATA Japan Corporation

この製品は次の方にライセンスされています

税務 太郎  
税務太郎税理士事務所  
ユーザID: TZ001-1111  
プロダクトコード: XXXXXXXX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXXXXXXXXXX-XXXX

ヘルプ ?

ライセンス更新

閉じる

ライセンス情報の入力画面に切り替わります。

### 4. [ユーザID]及び[プロダクトコード]に製品版のプロダクトコードを入力し(①)、[ライセンス更新]ボタンをクリックします(②)。

ライセンス情報

ユーザIDや、プロダクトコード等のライセンス情報の更新を行います。  
変更後、ライセンス更新ボタンをクリックしてください。

ユーザ名: 税務 太郎

事務所名: 税務太郎税理士事務所

ユーザID: ① XX999 - 9999

プロダクトコード: ① 12345678-9012-3456-7890-123456789012-3456

ヘルプ ?

② ライセンス更新

キャンセル

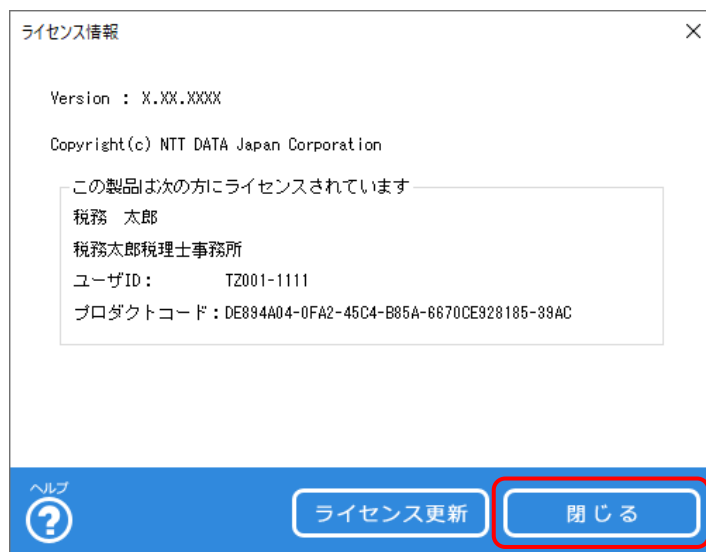
[ライセンス情報] 画面に戻ります。



#### 参考

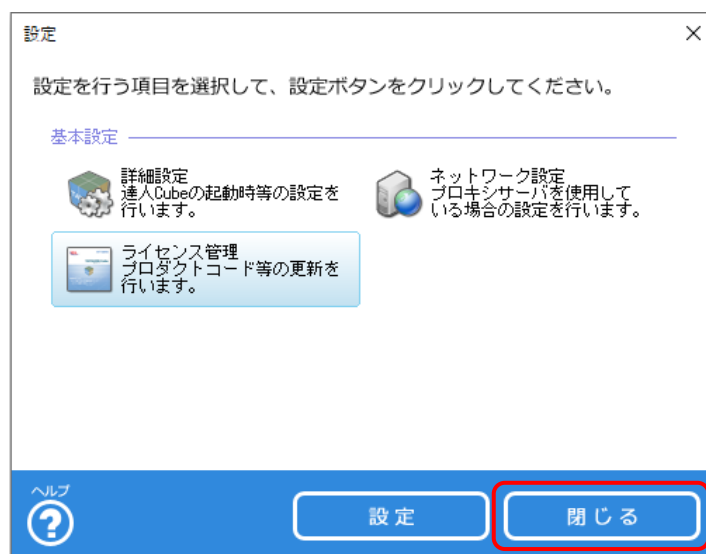
- ・ 製品版の[ユーザID]及び[プロダクトコード]は「達人シリーズライセンス証書」をご確認ください。
- ・ [ユーザ名]及び[事務所名]は任意でご入力ください。

## 5. [閉じる]ボタンをクリックします。



[設定] 画面に戻ります。

## 6. [閉じる]ボタンをクリックします。



[ログイン] 画面に戻ります。

以上で、プロダクトコードの変更は完了です。

プロダクトコード変更後に「達人Cube」にログインする際は、「達人シリーズライセンス証書」に記載されている [ログインID] と [初期パスワード] を使用します。[初期パスワード] は必ず任意のパスワードに変更してください。



### 参考

体験版と同じ手順で製品版の「申告書作成ソフト」を起動し、体験版で作成したデータベースに接続してデータを開きます。



## 「達人シリーズ」体験版 運用ガイド

2024年3月23日改訂版